

日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY



第68巻 春季特別号 令和8年(2026年)4月

第69回春季日本歯周病学会学術大会 プログラムおよび演題抄録集

会期：令和8年(2026年)5月21日(木)・22日(金)・23日(土)
会場：アクトシティ浜松

特定非営利活動法人 日本歯周病学会

第69回 春季日本歯周病学会学術大会 プログラム

「歯周病を攻略する」

Defeat Periodontal Disease

大会長

朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野

辰巳 順一

会期：2026年5月21日（木）、22日（金）、23日（土）
会場：アクトシティ浜松
〒430-7790 静岡県浜松市中央区板屋町111-1 TEL：053-451-1111

後援：厚生労働省
静岡県
浜松市
日本歯科医師会
日本歯科医学会
日本歯学系学会協議会
日本歯科衛生士会
日本歯科技工士会
静岡県歯科医師会
静岡県歯科衛生士会
静岡県歯科技工士会
浜松市歯科医師会
日本糖尿病学会

準備委員会：第69回春季日本歯周病学会学術大会 準備委員会
準備委員長 北後 光信
朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野
〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851

運営事務局：第69回春季日本歯周病学会学術大会 運営事務局
株式会社日本旅行内 西日本MICE営業部
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目1番3 大阪駅前第3ビル3階
TEL：06-6440-1420 E-mail：jsps69@nta.co.jp

学術大会案内

会 期 2026年5月21日（木）、22日（金）、23日（土）
 会 場 アクトシティ浜松
 〒430-7790 静岡県浜松市中央区板屋町111-1 TEL：053-451-1111

5月21日（木）	各種委員会	アクトシティ浜松 コングレスセンター 4階 43, 44会議室	9：00～13：30
	各種委員会	アクトシティ浜松 コングレスセンター 2階 21, 23会議室	9：00～13：30
	各種委員会	アクトシティ浜松 コングレスセンター 5階 52, 53, 54会議室	9：00～13：30
	認定医筆記試験	アクトシティ浜松 コングレスセンター 4階 41会議室	10：00～10：50
	理事会	オークラアクトシティホテル浜松 3階 チェルシー	14：30～18：00
	第59回若手研究者の集い	アクトシティ浜松 コングレスセンター 5階 52会議室	18：00～20：00
	理事懇親会	オークラアクトシティホテル浜松 4階 平安Ⅱ＋Ⅲ	19：00～21：00

5月22日（金）	開会式	アクトシティ浜松 1階 第1会場	8：50～ 9：00
	特別講演1	アクトシティ浜松 1階 第1会場	9：00～10：00
	総会・評議員会・表彰式	アクトシティ浜松 1階 第1会場	10：10～11：40
	特別講演2	アクトシティ浜松 1階 第1会場	13：30～14：30
	シンポジウム1	アクトシティ浜松 1階 第1会場	14：40～15：50
	AAP会長講演	アクトシティ浜松 1階 第1会場	16：00～17：00
	一般演題口演1	アクトシティ浜松 B1階 第2会場	9：00～ 9：50
	ランチョンセミナー1	アクトシティ浜松 B1階 第2会場	12：30～13：20
	一般演題口演3	アクトシティ浜松 B1階 第2会場	13：30～14：20
	国際セッション口演	アクトシティ浜松 B1階 第2会場	14：40～15：30
	一般演題口演2	アクトシティ浜松 3階 第3会場	9：00～10：00
	ランチョンセミナー2	アクトシティ浜松 3階 第3会場	12：30～13：20
	歯科衛生士口演	アクトシティ浜松 3階 第3会場	13：30～13：50
	ランチョンセミナー3	アクトシティ浜松 4階 第4会場	12：30～13：20
	スイーツセミナー1	アクトシティ浜松 4階 第4会場	14：10～15：00
	編集連絡委員会	アクトシティ浜松 4階 第5会場	12：00～12：40
	一般演題ポスター 討論	アクトシティ浜松 展示イベントホール 1階 ポスター会場	17：10～17：50
	企業展示	アクトシティ浜松 展示イベントホール 1階 展示会場	8：30～17：30

5月23日（土）	医療安全委員会企画講演	アクトシティ浜松 1階 第1会場	8：30～ 9：30
	シンポジウム2	アクトシティ浜松 1階 第1会場	10：00～11：30
	特別講演3	アクトシティ浜松 1階 第1会場	13：00～14：00
	最優秀・優秀・若手臨床ポスター賞授賞式	アクトシティ浜松 1階 第1会場	14：50～15：00
	認定医・歯周病専門医教育講演	アクトシティ浜松 1階 第1会場	15：30～16：20
	歯科衛生士シンポジウム	アクトシティ浜松 B1階 第2会場	8：30～10：00
	ベストデンタルハイジニスト賞授賞式	アクトシティ浜松 B1階 第2会場	10：10～10：20
	歯科衛生士教育講演	アクトシティ浜松 B1階 第2会場	10：30～11：20
	ランチョンセミナー4	アクトシティ浜松 B1階 第2会場	11：50～12：40
	一般演題口演4	アクトシティ浜松 B1階 第2会場	14：10～14：40
	ランチョンセミナー5	アクトシティ浜松 3階 第3会場	11：50～12：40
	スイーツセミナー2	アクトシティ浜松 3階 第3会場	14：10～15：00
	市民公開講座	アクトシティ浜松 3階 第3会場	16：00～17：00
	ランチョンセミナー6	アクトシティ浜松 4階 第4会場	11：50～12：40
	スイーツセミナー3	アクトシティ浜松 4階 第4会場	14：10～15：00
	ランチョンセミナー7	アクトシティ浜松 4階 第5会場	11：50～12：40
	臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター／臨床（若手）ポスター／歯科衛生士症例ポスター 討論	アクトシティ浜松 展示イベントホール 1階 ポスター会場	16：40～17：20
	企業展示	アクトシティ浜松 展示イベントホール 1階 展示会場	8：30～17：00

大会長挨拶

第69回春季日本歯周病学会学術大会 大会長 辰巳 順一

(朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野)



令和8年(2026年)5月22日(金), 23日(土)の2日間にわたり, 第69回春季日本歯周病学会学術大会を静岡県浜松市のアクトシティ浜松において開催いたします。今大会のメインテーマは「歯周病を攻略する」としました。次世代を担う若い歯科医師, 歯科衛生士, あるいは科学者の方々に, 是非熱い気持ちで果敢に歯周病克服を目標とした研究をし, さらに「歯周病学」を発展させていただきたい。そして日本歯周病学会が60周年記念大会において京都宣言「歯周病撲滅宣言」をし, もうすぐ70周年を迎えます。そこで, さらに真摯にまた積極的に歯周病撲滅に向け, 会員の皆様と取り組んでいきましょう!といった願いを込めて本テーマといたしました。学術大会に参加される皆様方の活発なご討論を是非お願いしたいと思っております。

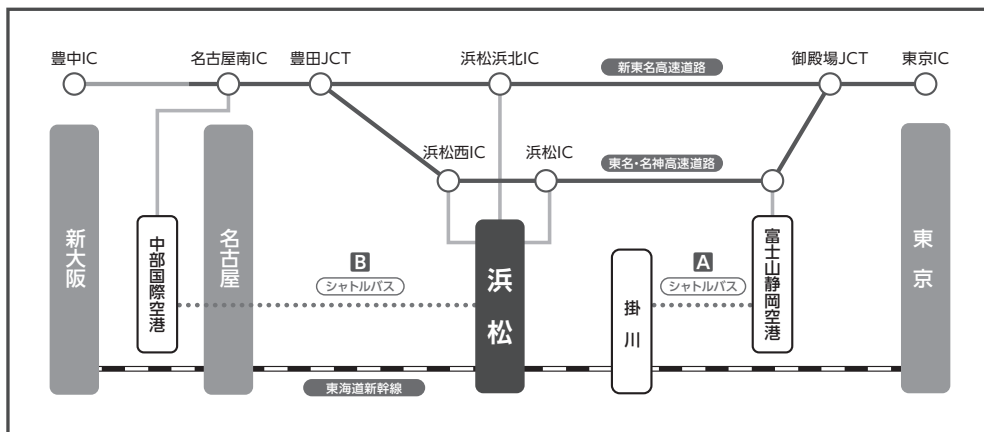
本学術大会におきまして, 特別講演1としまして, 長年細胞外エクソソームの役割についてご研究されてきました手塚建一先生(岐阜大学大学院医学系研究科)にご登壇いただきます。また, 特別講演2といたしまして, インプラント周囲疾患の基礎・臨床研究をされてこられたFlavia Pirih先生(Department of Periodontology, UCLA School of Dentistry)にご講演いただきます。さらに特別講演3では, 瀧野裕行先生(京都府開業)に本大会テーマである「歯周病を攻略する」をテーマにご講演いただきます。シンポジウム1では, 「歯周病原細菌と歯周病の最新トピックス」として2名の先生にご講演をいただきます。シンポジウム2では, 3名の先生により歯周組織再生療法についてご講演をお願いしております。歯科衛生士シンポジウムにおいては「ライフコースアプローチを踏まえた歯科衛生士の臨床を考えよう!」と題して3名の先生にご講演をいただきます。さらに国際交流委員会の企画でAAP会長講演として, Ana Giglio AAP会長ならびにGraz Giglio先生(米国補綴学会専門医)によるご講演をいただきます。

さらに日本歯科専門医機構の共通研修, 認定医・歯周病専門医教育講演, 歯科衛生士教育講演, 一般口演・ポスター, 歯科衛生士口演・ポスター, ランチョンセミナー, スイーツセミナー, 市民公開講座等を企画・準備しております。特に, 今回のポスター発表ではポスター掲示を横長でお願いをしており, ご来場の皆様方により見やすくまたディスカッションし易くなるよう会場を準備させていただきます。

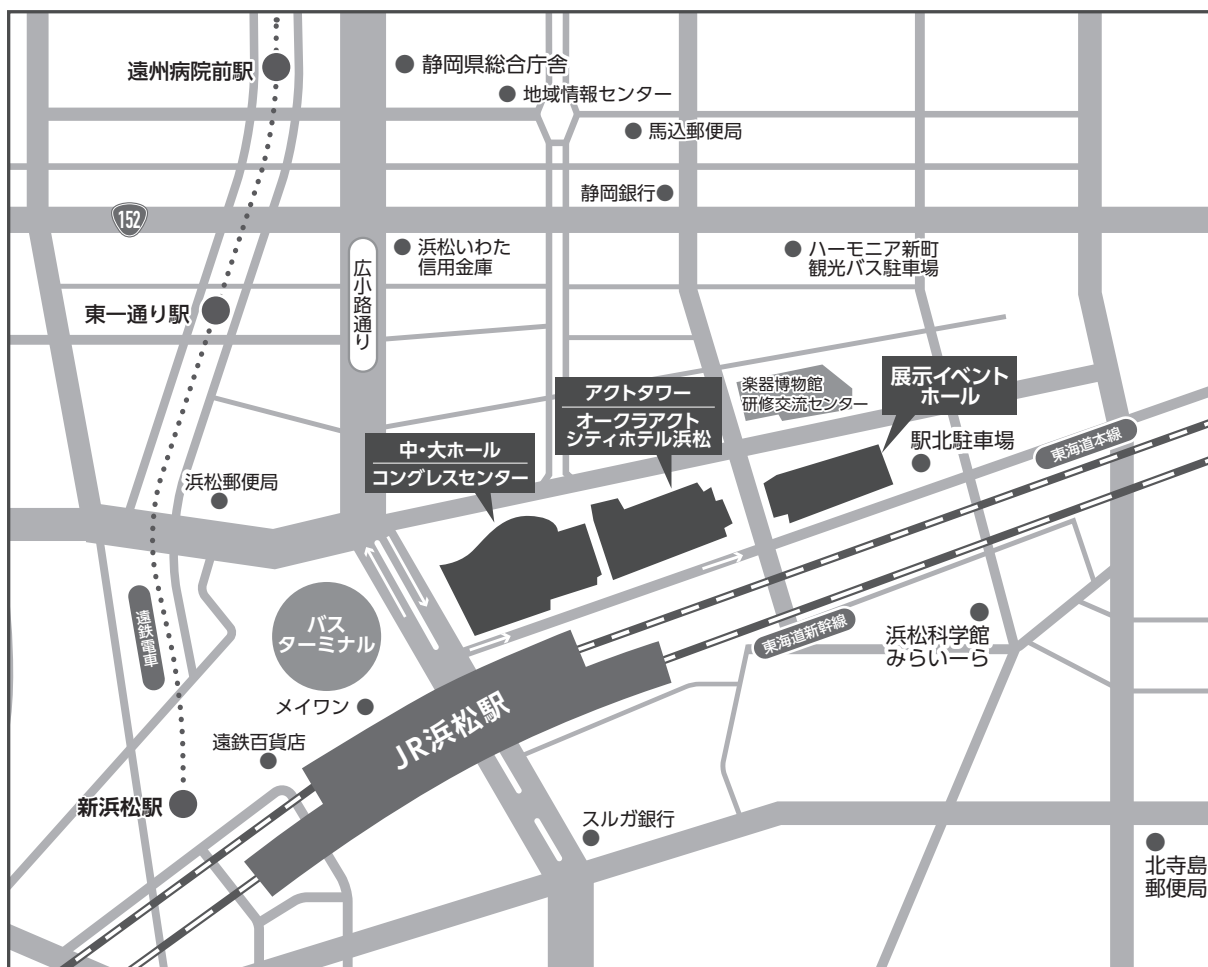
浜松市の5月中旬は茶畑が新緑で大変美しく, そして爽やかな季節です。また, 浜松は名物のうなぎや餃子, 新鮮な魚介類さらには日本酒の隠れた産地でもあります。是非, この機会に食べ歩きや, 食べ比べを楽しんでいただければと思います。学術大会会場は東海道新幹線浜松駅前の交通至便の場所での開催となります。

スタッフ・関係者一同, 全力で準備を進めております。是非とも皆さまのご参加を心からお待ちしております。

会場へのアクセス



会場周辺図・交通のご案内



新幹線・在来線でお越しのお客様

- 各都市 から 浜松駅 まで

新大阪から	約120分	約90分
名古屋から	約45分	約30分
東京から	約120分	約90分

新幹線・在来線ともにJR浜松駅をご利用ください。
JR浜松駅から徒歩6分程度です。

飛行機でお越しのお客様

- ▲ 富士山静岡空港 から 浜松駅 まで

 - シャトルバスで掛川駅 …… 約35分
 - 掛川駅から浜松駅 …… 新幹線 約10分
 - …… 在来線 約25分

掛川⇄富士山静岡空港のシャトルバスは
FDA搭乗の方のみ利用可能な無料アクセスバスです。

- ▲ 中部国際空港 から 浜松駅 まで

 - シャトルバス …… 約120分

車でお越しのお客様

- 東名高速

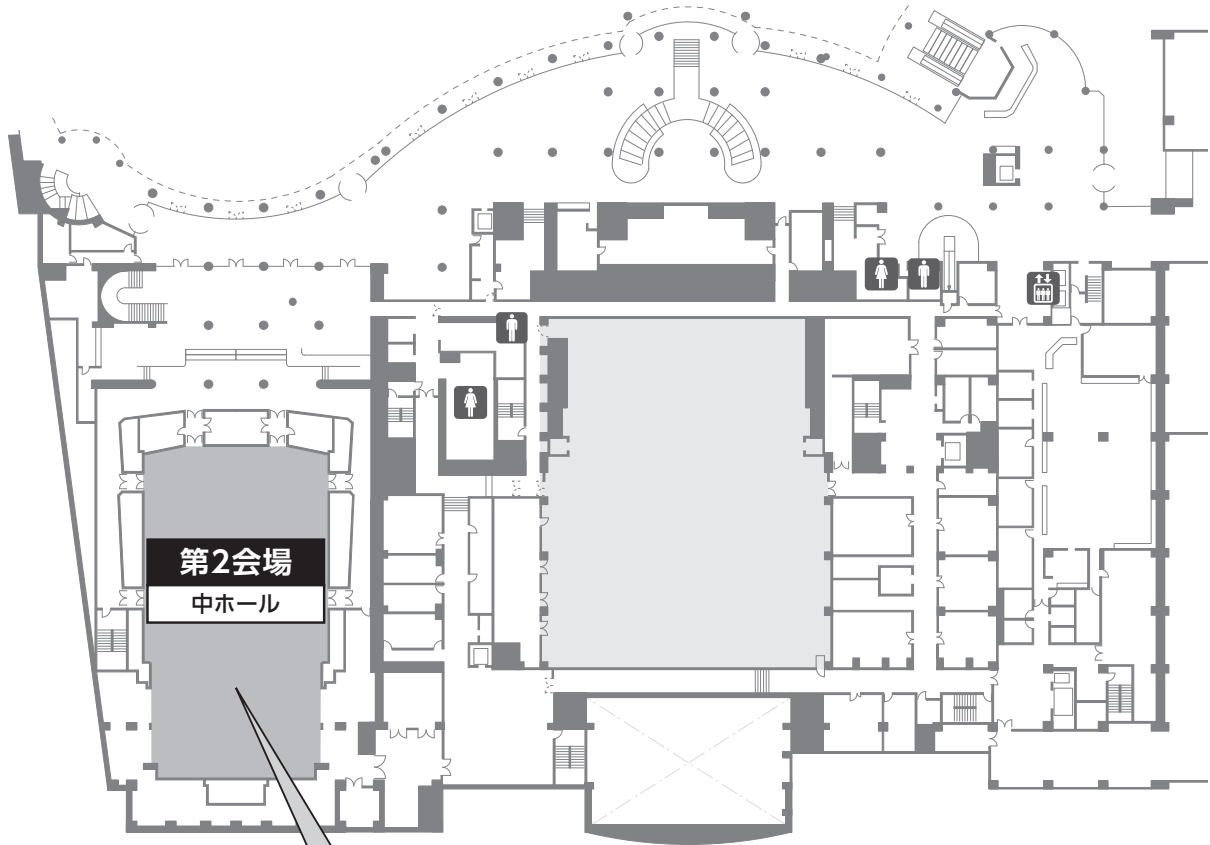
 - 東京(東京IC)から浜松ICまで230km …… 約2時間30分
 - 名古屋(名古屋南IC)から浜松西ICまで120km …… 約1時間30分
 - 大阪(豊中IC)から浜松西ICまで270km …… 約3時間

各ICよりアクタシティ浜松までは約40分
新東名高速道路「浜松浜北IC」からは約60分

会場案内図

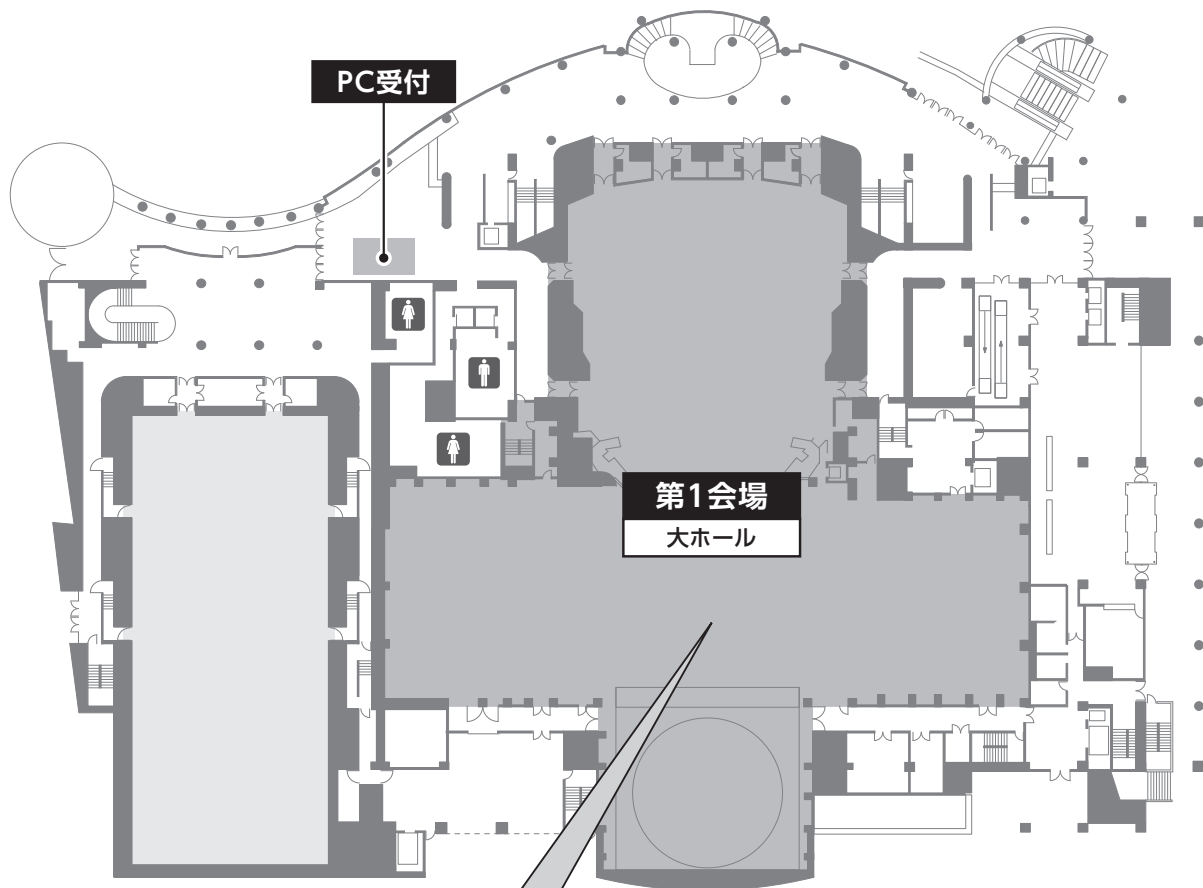
アクトシティ浜松

B1階



5月22日：一般演題口演1 ランチョンセミナー1 一般演題口演3 国際セッション口演	5月23日：歯科衛生士シンポジウム ベストデンタルハイジニスト賞授賞式 歯科衛生士教育講演 ランチョンセミナー4 一般演題口演4
---	--

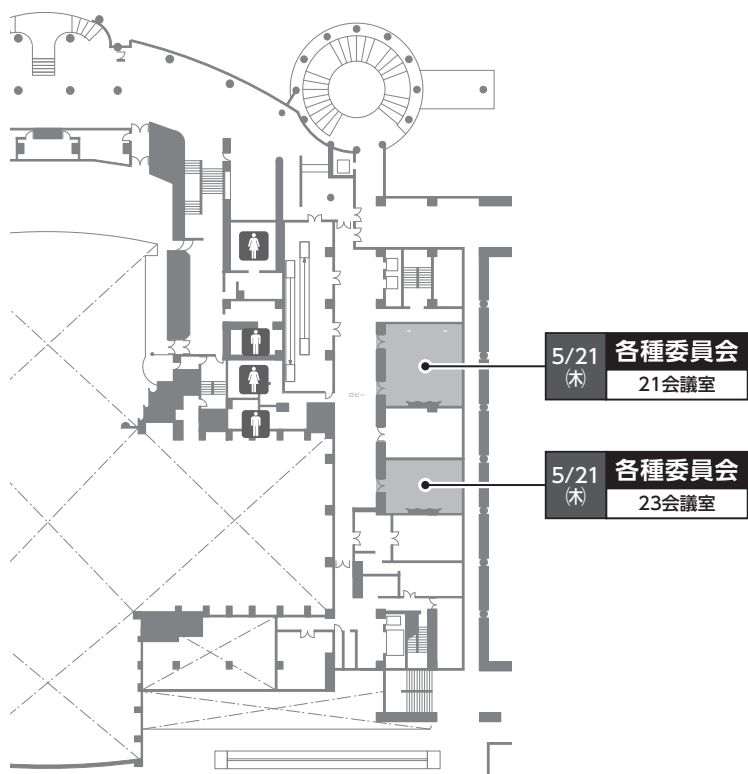
1階



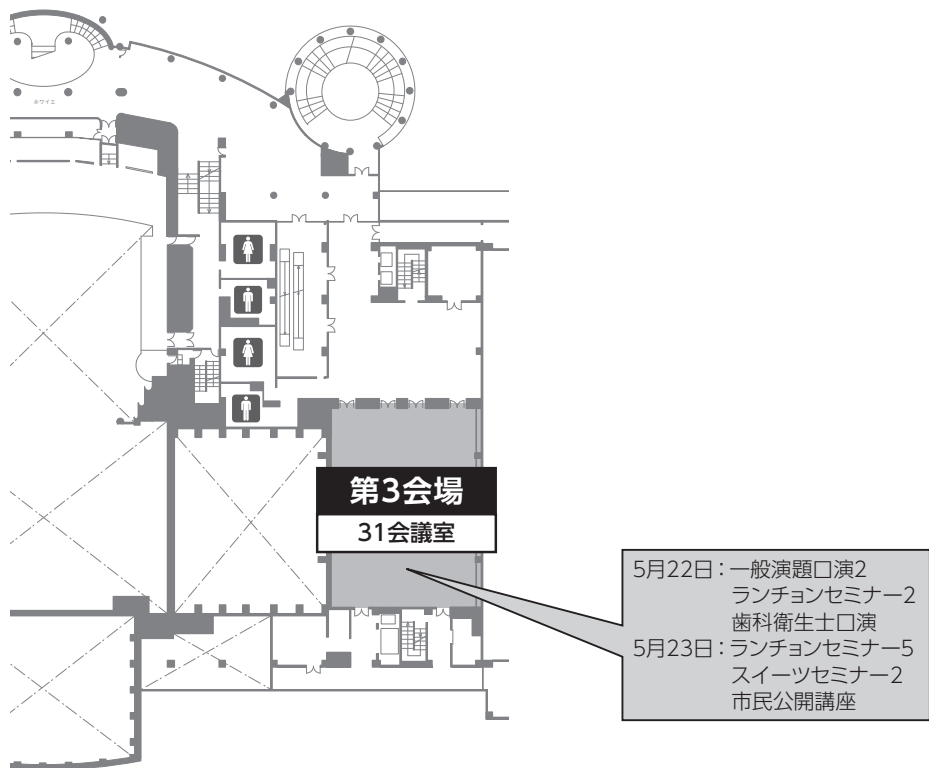
5月22日：開会式
特別講演1
総会・評議員会・表彰式
特別講演2
シンポジウム1
AAP会長講演

5月23日：医療安全委員会企画講演
シンポジウム2
特別講演3
最優秀・優秀・若手臨床ポスター賞授賞式
認定医・歯周病専門医教育講演

2階



3階



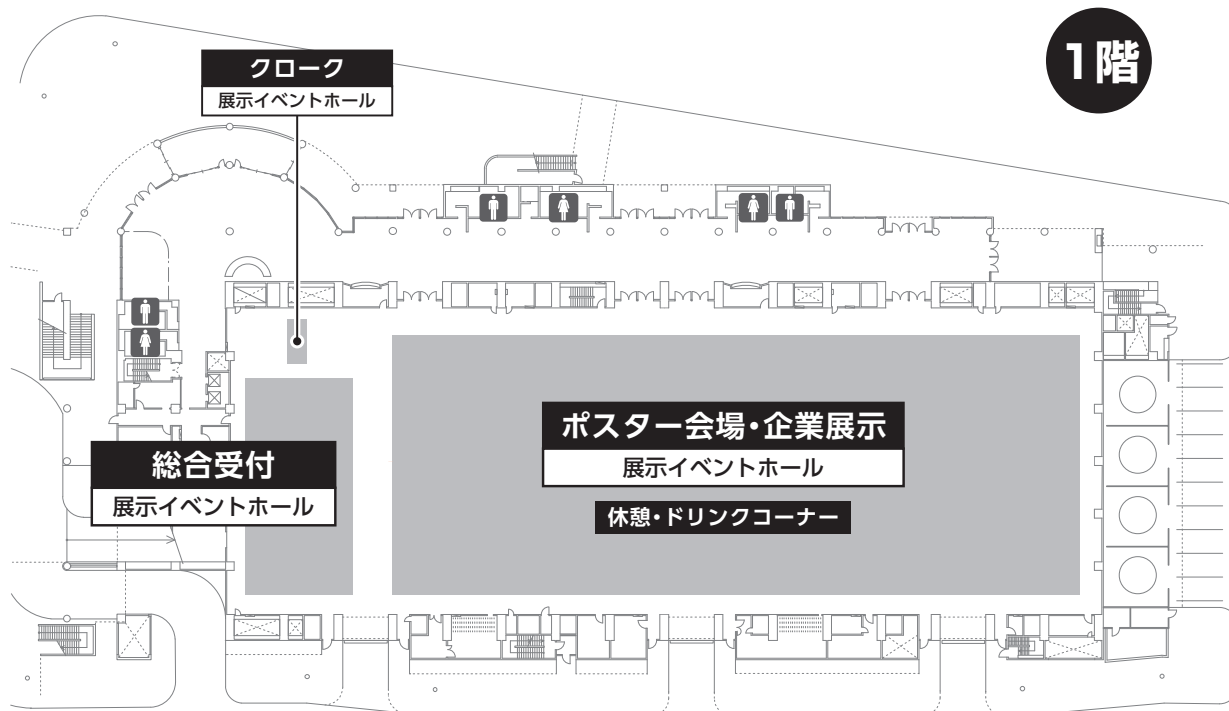
4階



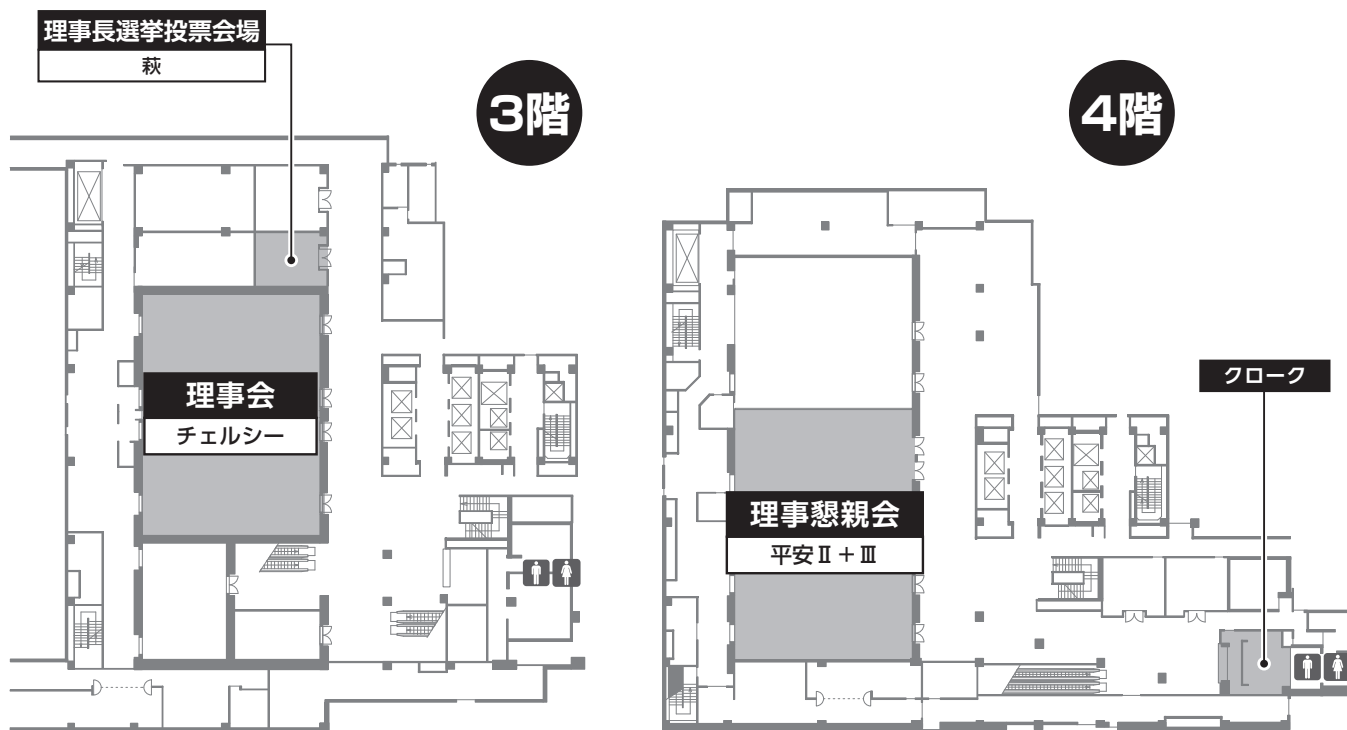
5階



アクトシティ浜松 展示イベントホール



オークラアクトシティホテル浜松



第69回春季日本歯周病学会学術大会スケジュール

2026年5月21日(木) 参加受付：アクトシティ浜松 コンgressセンター 1F ホワイトエ 8:30～15:00

施設名	階	会場名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
アクトシティ浜松 コンgressセンター	4F	41 会議室			認定医筆記試験 10:00～ 10:50		
	2F	21 会議室		各種委員会 9:00～13:30			
	2F	23 会議室		各種委員会 9:00～13:30			
	4F	43 会議室		各種委員会 9:00～13:30			
	4F	44 会議室		各種委員会 9:00～13:30			
	5F	52 会議室		各種委員会 9:00～13:30			
	5F	53 会議室		各種委員会 9:00～13:30			
	5F	54 会議室		各種委員会 9:00～13:30			
オークラ アクトシティホテル 浜松	3F	チェルシー					
	4F	平安Ⅱ+Ⅲ					

2026年5月22日(金) 学会第1日目 参加受付：アクトシティ浜松 展示イベントホール 1F 8:00～16:30

施設名	階	会場名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
アクトシティ浜松	1F	第1会場 (大ホール)		特別講演1 「細胞医療において ドナーから患者まで つなぐトレーサビリティ 「ShizuiNet」」 9:00～10:00 <small>p.73</small>	総会・評議員会・表彰式 10:10～11:40 <small>p.103</small>		
	B1F	第2会場 (中ホール)	開会式 8:50～9:00	一般演題口演1 9:00～9:50 <small>p.125</small>			
	3F	第3会場 (31会議室)		一般演題口演2 9:00～10:00 <small>p.125</small>			
	4F	第4会場 (41会議室)					
	4F	第5会場 (43+44会議室)					編集連絡 委員会 12:00～ 12:40
	1F	ポスター会場 (展示イベント ホール)		ポスター掲示 8:30～10:00	ポスター展示・閲覧 10:00～17:10		
	1F	展示会場 (展示イベント ホール)		企業展示 8:30～17:30			
	1F	休憩コーナー (展示イベント ホール)		休憩コーナー 8:30～17:30			

2026年5月23日(土) 学会第2日目 参加受付：アクトシティ浜松 展示イベントホール 1F 8:00～15:30

施設名	階	会場名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
アクトシティ浜松	1F	第1会場 (大ホール)		医療安全委員会 企画講演 「歯科医療に関わる 感染管理」 8:30～9:30 <small>p.91</small>		シンポジウム2 「私ならこうする・再生療法」 10:00～11:30 <small>p.83</small>	
	B1F	第2会場 (中ホール)		歯科衛生士シンポジウム 「ライフコースアプローチを踏まえた 歯科衛生士の臨床を考えよう!」 8:30～10:00 <small>p.93</small>		歯科衛生士 教育講演 「リサーチマインドを 持って専門性を 発揮する」 10:30～11:20 <small>p.97</small>	ランチョン セミナー4 11:50～ 12:40 <small>p.111</small>
	3F	第3会場 (31会議室)		ベストデンタルハイジニスト賞授賞式 10:10～10:20		第2会場中継 (サテライト) 10:20～11:20	ランチョン セミナー5 11:50～ 12:40 <small>p.111</small>
	4F	第4会場 (41会議室)					ランチョン セミナー6 11:50～ 12:40 <small>p.111</small>
	4F	第5会場 (43+44会議室)					ランチョン セミナー7 11:50～ 12:40 <small>p.111</small>
	1F	ポスター会場 (展示イベント ホール)				ポスター展示・閲覧 10:00～16:40	
	1F	展示会場 (展示イベント ホール)			企業展示 8:30～17:00		
	1F	休憩コーナー (展示イベント ホール)			休憩コーナー 8:30～17:00		

5月23日(土)

13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
<p>特別講演3 「難症例における リカバリーの分岐点 ～想定外を想定する～」 13:00～14:00 p.77</p>			<p>認定医・歯周病 専門医教育講演 「基本手技から 見直す歯周組織 再生療法」 15:30～16:20 p.99</p>			
	<p>一般演題 口演4 14:10～ 14:40 p.125</p>	<p>臨床データ ベースの説明 15:00～ 15:10</p>	<p>第1会場中継 (サテライト) 15:30～16:20</p>			
	<p>スイーツセミナー2 14:10～15:00 p.117</p>		<p>市民公開講座 「歯科用レーザーが 変える近未来の 歯周病治療」 16:00～17:00 p.101</p>			
	<p>スイーツセミナー3 14:10～15:00 p.117</p>					
				<p>臨床(認定医・歯周病専門医)ポスター/ 臨床(若手)ポスター/歯科衛生士症例ポスター 討論 16:40～17:20 p.147</p>		
	<p>ポスター展示・閲覧 10:00～16:40</p>			<p>ポスター 撤去 17:20～ 17:50</p>		
	<p>企業展示 8:30～17:00</p>					
	<p>休憩コーナー 8:30～17:00</p>					

最優秀・優秀・若手
臨床ポスター賞授賞式
14:50～15:00

歯周病専門医
更新審査の説明会
15:10～15:30

《参加者の皆さまへ》

1. 5月22日（金）、23日（土）の参加受付はアクトシティ浜松にて8：00より開始いたします。なお、5月21日（木）は8：30より、アクトシティ浜松コンgresセンター1階 ホワイエにて、各種委員会・理事会出席者のみの受付となります。
2. 参加証の事前発送は行いません。当日、日本歯周病学会の会員証（会員カード）が必要となりますので、ご来場の際には必ずご持参いただきますようお願いいたします。なお、大会期間中は、総合受付にて配布のネームホルダーに参加証を入れてご着用ください。
3. 会場内では、携帯電話、スマートフォンはマナーモードに設定し、許可のない撮影、録音はご遠慮ください。
4. ランチョンセミナー・スイーツセミナーへの参加は、当日8：00頃から展示イベントホール 1階にて整理券の配布を予定しております。なお、セミナー開始後、5分を過ぎてもご来場されない場合は、お弁当の引き換えができませんので、予めご了承ください。
5. 共催セミナーは、共催企業の企画・協力により運営されております。講演等で紹介される内容や見解は、発表者および共催企業の責任において提供されるものであり、大会主催者ならびに日本歯周病学会の公式な見解を示すものではございません。

オンライン演題検索システム（オンライン抄録）について

本大会では、演題検索やブックマーク（マイスケジュール登録）ができる「オンライン抄録」サービスをご利用いただけます。

※「抄録集アプリ」ではございませんので、スマートフォン、タブレット端末へのダウンロードは不要です。

下記の推奨環境よりご利用ください。

- ・ URL： <https://jsps69.raku-con.com>
- ・ 参加登録時に登録したメールアドレスとパスワードでログインをお願いします。
- ・ 公開期間：2026年5月中旬～2026年8月23日
- ・ 推奨環境

PC

Windows：Google Chrome／Microsoft Edge（Chromium）各最新版

Mac：Google Chrome 最新版

タブレット

iOS13以上：Safari最新版

Windows：Google Chrome／Microsoft Edge（Chromium）各最新版

Android：Google Chrome 最新版

スマートフォン

iOS13以上：Safari最新版

Android：Google Chrome 最新版



シンポジウム質問フォームについて

本大会におけるシンポジウムで、オンラインフォームを用いて質問の受付を行います。質問事項がある場合は、該当のシンポジウムページに記載されているQRコードよりフォームにアクセスし、質問の入力をお願いいたします。なお、セッション中の口頭での質問は受け付けませんので、予めご了承ください。

- ・ 対象セッション：シンポジウム1、シンポジウム2、歯科衛生士シンポジウム
- ・ 質問受付期間：5月22日（金）9：00～該当シンポジウム終了まで
- ・ QRコードは、各シンポジウム抄録前の緑色のページに掲載しております。
- ・ 各シンポジウムでURLが異なりますので、ご注意ください。
- ・ 質問事項の採否については、事務局および座長に一任いただきますようお願いいたします。

《発表者の皆さまへ》

一般演題（口演）発表者へのご案内

1. 一般演題（口演）は、1演題につき発表時間：8分、質疑応答：2分の合計10分です。
また、ご講演の15分前までに発表会場左前方の次演者席にお着きください。
2. 発表スライドはMicrosoft PowerPointで作成をお願いします。
会場発表用PCにつきましては下記内容で用意しております。
OS：Windows 11 PowerPoint：Microsoft 365
Macintosh ご使用の場合は、ご自身でPCをお持ちください。
3. 解像度はFull HD（1920 × 1080）まで対応可能です。
4. 会場のスクリーン縦横比率は、16：9となります。ただし、パワーポイントの設定「スライドのサイズ」は、「標準（4：3）」でも「ワイド（16：9）」でも全会場表示可能です。
スライドサイズと会場のスクリーン縦横比率が合わない場合は、上下または左右が黒く表示されます。
5. 会場での文字化けやレイアウト崩れを防ぐため、Windows 11に標準搭載されている以下のフォントを推奨します。

〈日本語フォント〉

ゴシック体：游ゴシック、メイリオ、BIZ UD ゴシック、MS Pゴシック

明朝体：游明朝、BIZ UD明朝、MS P明朝

教科書：UD デジタル 教科書体

〈英語フォント〉

Arial、Calibri、Segoe UI、Times New Roman、Century

※特殊なフォント（購入フォントやフリーフォント等）の使用は控えてください。

6. データファイル名は「演題番号」「氏名」の順番で付けてください。
【例】O-01 歯周太郎
 7. データをお持込みいただく場合、USBフラッシュメモリまたはCD-Rにて、発表の1時間前までにPC受付（アクトシティ浜松1階 大ホールホワイエ）までご持参ください。メディア内はできる限り発表データのみとしていただき、他の発表者への影響を及ぼす可能性もございますので、必ず事前にウイルスチェックをお願いいたします。
動画や音声データはご使用いただけません。
お預かりしたデータは、大会終了後、事務局にて消去いたします。
 8. 会場で用意するPCケーブルのコネクタは、HDMIです。その他のコネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。また、ACアダプターも各自でご準備ください。
 9. 本大会は、オンデマンド配信を予定しております。そのため、レーザーポインターの使用ではなくマウスでのポインター操作をお願いいたします。
- ※ 利益相反開示は、開示用のスライド様式を用い演題タイトルに続けて2枚目のスライドとして行ってください。

開示あり

日本歯周病学会
利益相反開示

発表者名：〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇

演題発表に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業

顧問：A薬品工業
講演料：B製薬、Cファーマ
受託研究・共同研究費：D製薬株式会社
奨学寄附金：B製薬、E薬品株式会社

利益相反申告書が「有」に該当する項目をすべて記載する。
（「無」の項目は記載不要）

- ・項目番号は不要
- ・企業・団体名を記入
- ・金額の記載は不要

日本歯周病学会

開示なし

日本歯周病学会
利益相反開示

発表者名：〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇

演題発表に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。

日本歯周病学会

ポスター発表者へのご案内

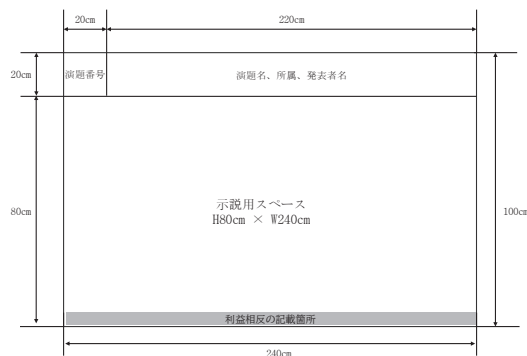
ポスター掲示・討論・撤去時間

	一般演題ポスター	臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター／ 臨床（若手）ポスター／歯科衛生士症例ポスター
掲 示	5/22 8：30～10：00	
討 論	5/22 17：10～17：50	5/23 16：40～17：20
撤 去	5/23 17：20～17：50	

※ポスターの種別に関わらず、2日間通しての掲示をお願いいたします。

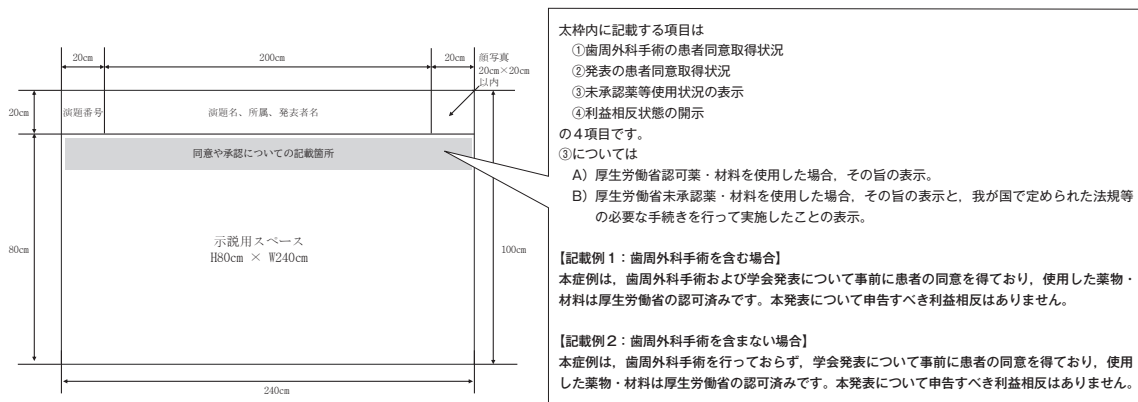
一般演題ポスター発表

1. ポスターのサイズは、高さ100cm × 幅240cmとします。
2. 上部の演題名用スペースは縦20cm × 横220cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。現地にてポスター上に演題番号をピンで貼り付けてください。
3. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属、発表者および共同演者名を表示し、発表者名の前に○をつけてください。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上とします。
4. 発表内容は示説用スペース（高さ80cm × 幅240cm）内に収まるように作成してください。
5. ポスターには、研究目的、材料および方法、結果、考察、結論、参考文献などの項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし、図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。
6. 演題登録時に利益相反の自己申告を行った筆頭発表者は、その内容に基づき利益相反について開示してください。開示は、示説用スペースの下部にて行ってください。
7. ポスター討論の時間は40分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までに、ポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
8. ポスターは、5月22日（金）の8：30～10：00に掲示してください。
9. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
10. ポスター発表は、座長なしの自由討論形式とさせていただきます。
11. ポスターは、5月23日（土）の17：20～17：50に必ずご自身で撤去してください。
12. 残されたポスターに関するその後生じる不利益に関して、運営事務局は一切の責任を負わないものとします。



臨床（認定医・歯周病専門医・若手）、歯科衛生士症例ポスター発表

1. ポスターのサイズは、高さ100cm × 幅240cmとします。
2. 上部の演題名用スペースは縦20cm × 横220cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。現地にてポスター上に演題番号をピンで貼り付けてください。
3. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属機関名または歯科医院名、筆頭発表者および共同発表者名を表示し右側に筆頭演者の顔写真を掲示してください。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上としてください。
4. 発表内容は示説用スペース（高さ80cm × 幅240cm）内に収まるように作成してください。
5. ポスターには、1. はじめに、2. 初診、3. 検査所見、4. 診断、5. 治療計画、6. 治療経過、7. 考察、8. まとめ、9. 参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な説明とし、また写真、図、表などは、分かりやすいように大きく表示してください。



6. 「同意や承認についての記載箇所」に下記①～④を閲覧者が容易に確認できるよう、明確に掲載してください。記載がない、または記載が不明瞭な場合、演題発表を認めない場合があります。

- ①手術の患者同意取得状況。
- ②発表の患者同意取得状況。
- ③未承認薬等使用状況の表示。
 - A) 厚生労働省認可薬・材料を使用した場合、その旨の表示。
 - B) 厚生労働省未承認薬・材料を使用した場合、その旨の表示と、我が国で定められた法規等の必要な手続きを行って実施したことの表示。
- ④利益相反状態の開示。

【記載例】

本症例は、手術および学会発表について事前に患者の同意を得ており、使用した薬物・材料は厚生労働省の認可済みです。本発表について申告すべき利益相反はありません。

【注意事項】

臨床ポスター、歯科衛生士症例ポスターは症例発表の場で、臨床研究の発表は認めておりません。下記『一般演題（臨床）チェックリスト』、『臨床ポスターチェックリスト』で臨床研究に該当する場合、演題発表区分の変更が発生しますので、速やかに運営事務局へ連絡してください。演題は抄録集作成の進捗状況によって、登録抹消あるいは取り下げとなる場合があります。

- 7. ポスターは、5月22日（金）の8：30～10：00に掲示してください。
- 8. 臨床（認定医・歯周病専門医・若手）ポスター、ならびに歯科衛生士症例ポスターの討論時間は、40分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したりポンを着用して、5分前までにポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
- 9. ポスター発表は座長なしの自由討論形式とさせていただきます。
- 10. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
- 11. 筆頭発表者の変更は認めません。筆頭発表者が発表できなくなった場合は、速やかに運営事務局に連絡してください。演題は、抄録集作成の進捗状況によって、登録抹消あるいは取り下げとなります。
- 12. 臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター発表は認定医・歯周病専門医優秀ポスター賞の選考対象となることを希望された発表が、臨床（若手）ポスター発表は若手臨床ポスター賞に全ての発表が、歯科衛生士症例ポスター発表はベストデンタルハイジニスト賞に全ての発表が選考対象となります。受賞発表は、次回学術大会（第69回秋季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの再掲示を行います。受賞者には後日通知させていただきますので、発表されたポスターの保管（データ版、紙版ともに）にご協力ください。
- 13. ポスターは、5月23日（土）の17：20～17：50に必ずご自身で撤去してください。
- 14. 残されたポスターに関するその後生じる不利益に関して、運営事務局は一切の責任を負わないものとします。

《座長の先生へのご案内》

ご担当セッション開始の15分前までに次座長席にてお待ちください。

《Information for Presenters》

<Oral Session>

Each presentation in the General Session (Oral) is scheduled for 10 minutes (8 minutes for presentation + 2 minutes for discussion).

You are requested to sit in the “next speaker seats” located at the front of the oral session room at least 15 minutes before your presentation begins.

1. Presentation Style

Your presentation must be in English. Please use the presentation PC (Windows PC) at the podium. If you need to use a Macintosh for your presentation, please bring your own machine. Your presentation file will be set to slideshow mode as you walk up to the stage.

You are requested to come to the “PC Desk” (1F Entrance Lobby, ACTCITY Hamamatsu) at least 1 hour prior to your session. Please bring your presentation data on a USB flash drive or CD-R.

2. Presentation File

- Microsoft 365 recommended (or PowerPoint 2016 and later)
 - *Please use Windows standard fonts.
 - *Sound & video are not available.
- Resolution is Full HD (1,920 × 1,080).
 - *Use of higher resolution may result in projection problems.
- Recommended screen aspect ratio: 16 : 9
- Please bring a back-up file with you in case of problems.
- The file installed on our Secretariat PC will be deleted after the meeting.
- Include Presentation No. and Your Name at the beginning of the filename.
- Please check in with your presentation file on-site.
 - *We only accept “USB flash drive” or “CD-R”.
- To prevent any technical issues or impact on other presenters, please ensure your storage media contains only the necessary presentation data and has been scanned for viruses in advance.
- The conference will provide HDMI connectors for PC projection. If you require any other type of adapter, please bring your own. Additionally, please ensure you have your own AC power adapter.
- As this session will be recorded for on-demand streaming, please use the computer mouse as a pointer instead of a laser pointer to ensure the pointer is visible on the recording.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed on the second slide of the presentation, following the title/author slide. Please download a sample slide from the JSP website.

<Poster Session>

1. Preparation for Poster

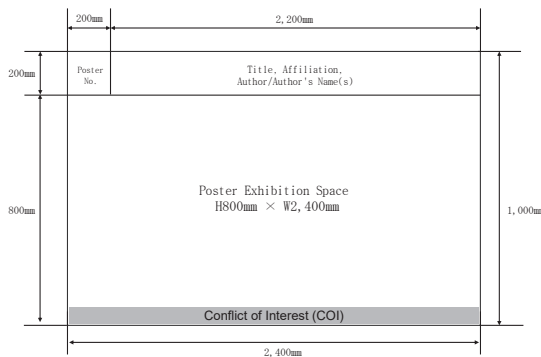
The poster board is set up in the Poster Session room. The Poster size is H: 1,000mm × W: 2,400mm. Please make sure that your presentation contents fits the space: H: 800mm × W: 2,400mm.

A 200mm × 200mm label designating your poster number will be prepared by the secretariat and positioned in the upper left-hand corner of the board. Please attach the poster number to the poster at the venue.

The space for the presentation title at the top is H: 200mm × W: 2,200mm. Display the presentation title, affiliation, presenter and co-presenter names in the space to the right of the poster number. Place a circle (○) before the presenter's name. The text size for the presentation title is at least H: 20mm × W: 20mm.

The secretariat will provide push pins for mounting your poster.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed in the lower part of the poster.



2. Presentation Style

Poster presenters are required to stand by their posters, and be ready for discussion during the discussion.

Please be sure to remove your poster yourself between 17:20 and 17:50 on Saturday, May 23.

The secretariat shall not be held liable for any disadvantages arising from the posters left.

3. Schedule

Please make sure that you adhere to the following schedule.

Friday, May 22	8 : 30 – 10 : 00	Poster set up by presenters
	10 : 00 – 17 : 10	Poster viewing
	17 : 10 – 17 : 50	Discussion (General Poster)
Saturday, May 23	10 : 00 – 16 : 40	Poster viewing
	16 : 40 – 17 : 20	Discussions (Clinical Poster/ Dental Hygienist Poster/ Clinical (Young) Poster)
	17 : 20 – 17 : 50	Removal of posters by presenters

『一般演題（臨床）チェックリスト』、『臨床ポスターチェックリスト』について

日本歯周病学会では従来、『「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について』を提出いただいておりますが、倫理等への対応の徹底が求められている現状に即し、

- ① 一般発表（臨床）（口演・ポスター）における筆頭発表者は『一般演題（臨床）チェックリスト』
- ② 認定医・歯周病専門医臨床（ポスター）・歯科衛生士発表（ポスター）における筆頭発表者は『臨床ポスターチェックリスト』

の提出をお願いすることとなりました。

（①令和4（2022）年9月1日の理事会で決定、その後、令和4（2022）年10月13日の執行役員会で一部修正。②令和4（2022）年6月2日の理事会で決定）。

演題登録の際には次頁の様式をホームページよりダウンロードし、その記載内容に沿ってリストを作成して、演題登録画面中のボタンよりアップロードしてください。

なお、①・②に該当しない発表（基礎研究など）の場合、申請書類のアップロードは不要です。

一般演題（臨床）チェックリスト

①

本チェックリストは、学術大会一般演題において、臨床研究または臨床報告（臨床ポスターの条件に合致しないもの）を演題申込みする時に、応募者が事前に確認をするものです。

発表したい内容が、臨床研究に該当するか臨床ポスターに該当するか不明確である場合は、事前に事務局にお問い合わせください。

申込み内容は臨床研究（観察研究、臨床試験もしくは治験）ですか、症例報告ですか？

臨床研究

症例報告

臨床ポスター発表条件に合致しますか？（臨床ポスターチェックリスト）

はい

いいえ

または

一般演題への応募を
指示された

一般演題として応募
してください

臨床ポスターへ応募
してください

所属機関あるいは学会の倫理審査委員会等で、内容に対応した審査申請を行い承認を受けたうえで実施しましたか？

はい

いいえ

→ 今回は発表できません

一般演題として応募
してください

発表演題名：

筆頭発表者名（自署）：

申込み日：（西暦）

年

月

日

2022（令和4）年10月13日
特定非営利活動法人日本歯周病学会
学会あり方委員会

日本歯周病学会学術大会・臨床ポスター応募症例チェックリスト
(臨床ポスターチェックリスト)

②

学術大会臨床(認定医・歯周病専門医・若手)ポスター、歯科衛生士症例ポスター(以下、臨床ポスター)で発表できるのは、歯周治療に関する症例報告です。「認定医・歯周病専門医申請における医薬品・機器の使用に関する考え方」に照らして発表のご準備をお願いいたします。(ご自身の症例が下の質問群に当てはまらない場合は、事務局までお問い合わせください。)

Q1. あなたの発表内容は症例報告*ですか?

はい → Q2へ

いいえ → 疫学研究や臨床研究#の場合は、一般演題に応募してください。

※ 症例報告とは、一例から数例の治療経過や良好な結果をまとめて報告したもので、診療の有効性・安全性を評価するなど研究的要素を含まないもの。

症例集積、ケースシリーズ、通常の診療を越えた医療行為で研究目的のもの、通常の診療を越えない医療でも群間比較等研究や調査を意図したもの。

Q2. 「厚労省未承認薬・材料・医療機器の使用」「適応外使用」に該当しますか?

はい → Q3へ

いいえ → Q5へ

Q3. 「認定医・歯周病専門医申請における医薬品・機器の使用に関する考え方」の申請症例 I ②または I ③に当てはまりますか?

I ②に該当 → Q7へ

I ③に該当 → Q4へ

Q4. 以下のいずれに該当しますか?

I ③かつ II 4に該当 → 臨床ポスターでは発表できません。

I ③かつ II 5に該当 → Q7へ

I ③かつ II 6に該当 → Q7へ(ただし、臨床研究に該当しないか個々に再審査をします)

Q5. 再生医療等製品‡を使用した症例ですか?(‡ 再生医療等安全性確保法等で規定)

はい → Q6へ

いいえ → Q7へ(I ①に該当すると思われます)

Q6. 再生医療等安全性確保法・医薬品医療機器等法等の関係法規を遵守し実施しましたか?

はい → Q7へ

いいえ → 臨床ポスターでは発表できません。

Q7. 「手術の同意」を書面でインフォームドコンセントを得ていますか?

はい → 公表可能^b(公表予定のポスターは事前にチェックを受けます。)

いいえ → 臨床ポスターでは発表できません。

b 以下の点に留意下さい。

・個人情報保護法を遵守していること。

・日本国以外で医療の実施された場合、その国・地域の法規を遵守していること。

発表演題名: _____

筆頭発表者名(自署): _____

申請日:(西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

2025(令和7)年4月1日
歯周病専門医審査委員会・認定医委員会・歯科衛生士関連委員会

「認定医・歯周病専門医申請における医薬品・機器の使用に関する考え方」（薬機使用の考え方）

歯周治療の進歩や多様化に伴い、日本歯周病学会の認定医・歯周病専門医申請および学術大会臨床ポスター発表に際して、様々な治療法が用いられた症例が提示されるようになりました。その中には、日本歯周病学会の倫理規定との整合性等との関係から、同治療の妥当性を本学会の委員会等において判断することが困難なケースが散見されるようになってきました。本文書では、日本歯周病学会の認定医・歯周病専門医申請症例を以下の①～③のケースに区別して整理し、医薬品・医療機器等の使用に関する考え方を下記のように再定義いたします。この再定義を基に、今後の本学会における症例申請や症例発表をご準備頂くよう、お願いいたします。

I. 申請症例の内容：

- ① 国内承認された医薬品・医療機器等を、その適応および添付文書記載の方法に準じて用いている。その使用にあたって患者のインフォームドコンセントが取得されていることを前提に用いている。
- ② 国内承認された医薬品・医療機器等を、歯科医師の裁量権の下、患者のインフォームドコンセントが書面をもって取得されていることを前提に、添付文書に記載されていない方法で用いている。
例）国内承認済みの複数の医薬品・医療機器の併用や、歯科領域での適応はないがその他の適応で国内承認された医薬品・医療機器等を歯周治療に応用した等
- ③ 国内未承認の医薬品・医療機器等を、わが国で定められた法規等の必要な手続きを行っていること、その使用にあたって患者のインフォームドコンセントが書面をもって取得されていることを前提に用いている。

II. 認定医・歯周病専門医・指導医申請症例について

1. 認定医の申請症例は、原則として標準的治療法（上記①）で行う。ただし、特別な理由があれば、その理由を付記し、併用療法等（上記②）の必要性や妥当性の根拠を示すことで、その症例を可とする。
2. 歯周病専門医の申請症例は、標準的治療法（上記①）に加え、併用療法等（上記②）の必要性や妥当性の根拠を示すことで、その症例を可とする。国内未承認や歯科領域での適応が取られていない医薬品・医療機器等については、その使用根拠の説明を厳密に求める（上記③）。
3. 難症例や重症例を申請する際に、国内未承認の医薬品・医療機器等を使用せざるをえないと主治医が判断した場合（上記③）は、その必要性や妥当性の根拠を示すことに加え、法律などの規則を遵守した実施であることを明確に示す必要がある。
例）欧米で販売されている医薬品・材料を個人輸入した場合の厚生労働省輸入確認書（旧制度の薬監証明）の発給番号等を記載する。
4. ただし、③に該当する場合においても、ヒト由来医薬品・医療機器等（具体的には、DFDBA, FDBA, アロージム等）を用いたものは、申請用症例としては認めない。
5. 国内未承認の医薬品・医療機器等を用いた症例でも、それらが国内承認された後では承認前に施行されていても申請に用いることができる。
例）ガイストリッヒバイオオス、0.3%リグロス[®]
6. 臨床研究の被験症例（Institutional Review Board（臨床試験審査委員会；IRB）等の承認を得たもの）を申請に用いることを否定しない。ただし、認定医・歯周病専門医の技量を判断するうえで妥当であるかどうかは、個々に判断される。
例）臨床研究として実施された試験的歯周外科のみが行われている症例を外科症例とすることは不適と判断される。ただし、同患者に上記①あるいは②の治療が他部位において実施されている場合には、外科症例として是と判断される。
7. いずれの場合も、患者の同意を得た上での安全な医療の実施であることを明確にし、申請や公表については個人情報保護と患者の権利確保を厳守しなければならない。患者からのインフォームドコンセントを書面で取得した上で実施したものであること。
8. 再生医療等安全性確保法等に関わる治療法を含む場合は、歯周病専門医申請症例として技量を評価する症例として妥当か、委員会で判断する。

2025（令和7）年4月1日
歯周病専門医審査委員会・認定医委員会・歯科衛生士関連委員会

第1会場（第1日）

プログラム

第1会場（アクトシティ浜松 1F 大ホール）

第1日 5月22日（金）

8:00 受付開始

8:50 開会式

特別講演1（9:00～10:00）

座長 神奈川歯科大学歯学部 臨床科学系歯科保存学講座 歯周病学分野 小牧 基浩 先生
細胞医療においてドナーから患者までつなぐトレーサビリティ「ShizuiNet」
岐阜大学大学院医学系研究科 再生機能医学分野
One Medicine 創薬シーズ開発・育成研究教育拠点（COMIT）
手塚 建一 先生

総会・評議員会・表彰式（10:10～11:40）

特別講演2（13:30～14:30）

座長 明海大学歯学部 口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野 林 丈一朗 先生
Peri-implantitis Management: From Prevention to Treatment
Tarrson Family Endowed Chair in Periodontics/
Division of Regenerative and Reconstructive Sciences, UCLA School of Dentistry
Prof. Flavia Q. Pirih

シンポジウム1（14:40～15:50）

歯周病原細菌と歯周病の最新トピックス

座長 新潟大学大学院 医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野 多部田 康一 先生
構造多様性からとらえる歯周病原菌線毛の機能と病原性
愛知学院大学 歯学部微生物学講座 長谷川 義明 先生

Porphyromonas gingivalis ジンジパインと好中球細胞外トラップから考える
炎症誘導と生体バリア破綻

東北大学大学院歯学研究科 エコロジー歯学講座 口腔微生物・免疫学分野
多田 浩之 先生

AAP会長講演（16：00～17：00）

座長 松本歯科大学歯科保存学講座（歯周） 吉成 伸夫 先生

Optimizing Implant Esthetics Through Digital Integration and a Team Approach

President, American Academy of Periodontology/Private Practice, New York, NY

Dr. Ana Becil Giglio

Private Practice, New York, NY

Dr. Graz Giglio

第2会場（アクトシティ浜松 B1F 中ホール）

一般演題回演 1（9：00～9：50）

座長 東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 岩田 隆紀 先生

- O-01 マウス歯周組織欠損モデルにおけるセメント質形成過程の解析
○杉本 彩, 沢田 啓吾, 森本 千晶, 村田 真里, 河上 和馬, 鳥袋 善友, 浦川 李花,
中川 龍太郎, 岩山 智明, 北村 正博, 村上 伸也, 竹立 匡秀
(大阪大学大学院歯学研究科口腔治療学講座)
Temporal analysis of cementum formation in a mouse periodontal defect model
○Aya Sugimoto, Keigo Sawada, Chiaki Morimoto, Mari Murata, Kazuma Kawakami,
Yoshitomo Shimabukuro, Rika Urakawa, Ryutaro Nakagawa, Tomoaki Iwayama,
Masahiro Kitamura, Shinya Murakami, Masahide Takedachi
(Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, Graduate School of
Dentistry, The University of Osaka)
- O-02 Identification of novel anti-inflammatory proteins in enamel matrix derivatives (EMDs)
○Ziyu Wang¹, Takao Fukuda², Chikako Hayashi¹, Meng Xiao¹, Mohammed Abozaid¹,
Miyu Shida¹, Jinfeng Li¹, Ahmad Mwannes¹, Yomna Serageldin¹, Masaaki Toyoda¹,
Kentaro Kawakami¹, Terukazu Sanui², Fusanori Nishimura¹
(Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science,
Kyushu University¹, Section of Periodontics, Kyushu University Hospital²)
- O-03 FGF-2およびエナメルマトリックスデリバティブは歯肉軟組織細胞の創傷閉鎖, 遊走, 増殖を促進する
○土持 那菜子¹, 丸尾 直樹¹, 大城 希美子¹, 大和 寛明¹, 中上 昌信¹, 藤岡 彩¹,
吉永 泰周^{1,2}
(福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野¹, 福岡歯科大学口腔医学研究センター²)
Fibroblast Growth Factor-2 and Enamel Matrix Derivative Promote Wound Closure, Migration,
and Proliferation of Gingival Soft-Tissue Cells
○Nanako Tsuchimochi¹, Naoki Maruo¹, Kimiko Ohgi¹, Hiroaki Yamato¹,
Masanobu Nakagami¹, Aya Fujioka¹, Yasunori Yoshinaga^{1,2}
(Section of Periodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College¹, Oral
Medicine Research Center, Fukuoka Dental College²)

第2会場 (第1日)

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 白方 良典 先生

O-04

歯周組織修復時におけるマラッセの上皮遺残の動態解明

○瀬瀬 友斗¹, 岩山 智明¹, 吉田 悠作¹, 松本 修治¹, 坪井 栄生¹, 高柴 颯¹, 宇佐美 悠², 村上 伸也¹, 竹立 匡秀¹

(大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座¹, 大阪大学大学院歯学研究科 顎顔面口腔病理学講座²)

The cellular dynamics of Epithelial Cell Rests of Malassez During Periodontal Tissue Repair

○Yuto Koketsu¹, Tomoaki Iwayama¹, Yusaku Yoshida¹, Shuji Matsumoto¹, Eijo Tsuboi¹, Soh Takashiba¹, Yu Usami², Shinya Murakami¹, Masahide Takedachi¹

(Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, The University of Osaka, Graduate School of Dentistry¹, Department of Oral and Maxillofacial Pathology, The University of Osaka, Graduate School of Dentistry²)

O-05

Choline-linoleate ionic liquid (CALA) for topical periodontal therapy: pocket self-infiltration and antibiofilm activity

○Lorena Zegarra, Mayuka Nakajima, Mayuko Yanagawa, Honoka Takikawa, Truong Tran, Ruka Koizumi, Keisuke Sato, Koichi Tabeta

(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University, Graduate School of Medical and Dental Sciences)

ラッシュセッション① (12:30~13:20)

共催：科研製薬株式会社

歯周外科治療を攻略する ～リグロス®の最新エビデンス～

座長 北海道大学大学院歯学研究院 歯周病学教室 高橋 直紀 先生

岡山大学病院におけるリグロス®を併用した歯周組織再生療法の現状と臨床的効果

岡山大学学術研究院医歯薬学域 歯周病態学分野 大森 一弘 先生

リグロス®の再生効果に影響する要因の検証

九州歯科大学歯学部 歯周病学分野 松田 真司 先生

一般演題回演③ (13:30~14:20)

座長 大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座 竹立 匡秀 先生

O-12

エクソソームのオートクリン作用による破骨細胞の分化制御

○稲田 全規^{1,2}, 沼部 幸博²

(東京農工大学大学院 生命工学専攻¹, 日本歯科大学生命歯学部 歯周病学講座²)

Regulation of osteoclast differentiation via the autocrine effects of exosomes

○Masaki Inada^{1,2}, Yukihiro Numabe²

(Department of Biotechnology and Life Science, Tokyo University of Agriculture and Technology¹, Department of Periodontology, School of Life Dentistry, The Nippon Dental University²)

- O-13 薬物性歯肉増殖症における6-ジンゲロールのNR4A1を介した歯肉線維芽細胞機能制御
 ○伊藤 義生, 松田 真司, 中嶋 良徳, 二宮 由梨香, 安田 佳祐, 島田 祥吾, 舛形 裕子,
 目見田 匠, 應原 一久, 水野 智仁
 (広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室)
 NR4A1-Mediated Regulation of Gingival Fibroblast Function by 6-Gingerol in Drug-Induced
 Gingival Enlargement
 ○Yoshiki Ito, Shinji Matsuda, Fuminori Nakashima, Yurika Ninomiya, Keisuke Yasuda,
 Shogo Shimada, Yuko Masugata, Takumi Memida, Kazuhisa Ouhara, Noriyoshi Mizuno
 (Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health
 Sciences, Hiroshima University)
- O-14 歯周組織におけるエフェロサイトーシス共役型Ppar δ 関連シグナルの役割
 ○佐藤 理恵, 梶川 哲宏, 野田 武聖, 李 晴玲, Elfira Megasari, 山田 聡
 (東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野)
 The role of Ppar δ -mediated signaling induced by efferocytosis in the periodontium
 ○Rie Sato, Tetsuhiro Kajikawa, Takeaki Noda, Qingling Li, Elfira Megasari,
 Satoru Yamada
 (Department of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School
 of Dentistry)
- 座長 徳島大学医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野 湯本 浩通 先生**
- O-15 抜歯窩治癒過程における歯根膜細胞の寄与
 ○吉田 悠作, 岩山 智明, 瀬瀬 友斗, 松本 修治, 坪井 栄生, 高柴 颯, 村上 伸也,
 竹立 匡秀
 (大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座)
 Contribution of periodontal ligament cells in extraction socket healing
 ○Yusaku Yoshida, Tomoaki Iwayama, Yuto Koketsu, Shuji Matsumoto, Eijo Tsuboi,
 Soh Takashiba, Shinya Murakami, Masahide Takedachi
 (Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, Graduate School of
 Dentistry, The University of Osaka)
- O-16 Induction of M2 macrophage via adenosine receptor agonists contributes to the inhibition of
 periodontitis
 ○Meng Xiao¹, Takao Fukuda², Chikako Hayashi¹, Ziyu Wang¹, Mohammed Abozaid¹,
 Miyu Shida¹, Jinfeng Li¹, Ahmad Mwannes¹, Yomna Serageldin¹, Masaaki Toyoda¹,
 Kentaro Kawakami¹, Terukazu Sanui², Fusanori Nishimura¹
 (Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science,
 Kyushu University¹, Section of Periodontics, Kyushu University Hospital²)

国際セッション回演 (14:40~15:30)

座長 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野 山田 聡 先生

- IS-01 Artificial dental calculus promotes bone resorption in experimental periodontitis in rats via
 NLRP3 inflammasome pathway
 ○Ralph Jacob Elazegui, Yukio Ozaki, Zhaorui Gan, Saki Ichinose, Eijiro Sakamoto,
 Misaki Iwashita, Atsutoshi Yoshimura
 (Department of Periodontology and Endodontology, Nagasaki University Graduate
 School of Biomedical Sciences)

第2会場・第3会場（第1日）

- IS-02 Clinically relevant functional testing of a dual-porosity MEW-PCL membrane: wet cyclic compressive recovery, suture retention, and *in vivo* compartment stability
○Marisca Pereira^{1,2}, Sašo Ivanovski^{1,2}, Ryan Lee^{1,2}, Reuben Staples^{1,2}
(School of Dentistry, The University of Queensland, Brisbane, QLD, Australia¹, Centre for Orofacial Regeneration, Reconstruction and Rehabilitation (COR3), The University of Queensland, Brisbane, QLD, Australia²)
- IS-03 Prevalence of bleeding on probing and gingival overgrowth in patients Periodontal clinic of Universitas Airlangga Dental and Oral Hospital Surabaya Indonesia
○Eka Fitria Augustina
(Department of Periodontics, Dental Medicine Universitas Airlangga Surabaya Indonesia)
- 座長 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周歯内治療学分野 吉村 篤利 先生**
- IS-04 Multivariable analysis to identify predictors of dental implant failure after alveolar ridge preservation: a non-interventional observational study
○Dae-Young Kang¹, Hyeon-Seong Ahn¹, Jun-Hyeong Kong¹, Sangmin Kim¹, Sung-Jo Lee¹, In-Woo Cho¹, Hyun-Seung Shin¹, Leonardo Trombelli², Jung-Chul Park³, Hyun-Chang Lim³
(Department of Periodontology, Dankook University College of Dentistry, Cheonan, Korea¹, Research Center for the Study of Periodontal and Peri-implant Diseases, University of Ferrara, Ferrara, Italy², Department of Periodontology, Periodontal-Implant Clinical Research Institute, Kyung Hee University Medical Center, Kyung Hee University College of Dentistry, Seoul, Korea³)
- IS-05 Does an untreated peri-implant dehiscence defect affect the progression of peri-implantitis?: A preclinical *in vivo* experimental study
○Young Woo Song
(Department of Periodontology, Veterans Health Service Medical Center, Seoul, Republic of Korea)

第3会場（アクトシティ浜松 3F 31会議室）

一般演題回演②（9：00～10：00）

座長 岡山大学学術研究院医歯薬学域 歯周病態学分野 高柴 正悟 先生

- O-06 歯周炎が咬筋サルコペニアへ及ぼす影響の検証
○舩形 裕子, 松田 真司, 中嶋 良徳, 二宮 由梨香, 安田 佳祐, 島田 祥吾, 伊藤 義生, 目見田 匠, 應原 一久, 水野 智仁
(広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室)
- Investigation of the Potential Association Between Periodontal Disease and Masseter Muscle Sarcopenia
○Yuko Masugata, Shinji Matsuda, Fuminori Nakashima, Yurika Ninomiya, Keisuke Yasuda, Shogo Shimada, Yoshiki Ito, Takumi Memida, Kazuhisa Ouhara, Noriyoshi Mizuno
(Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University)



O-07

アルツハイマー病発症における口腔-脳連関に関する基礎的研究

○本野 裕士朗¹, 竹谷 佳将¹, 上條 皓平¹, 申 好鎮¹, 金谷 莉紗子¹, 本行 令奈¹,
山根 佑介¹, 内沼 真吹¹, 石井 麻紀子¹, Kapila Yvonne², 林 丈一朗¹

(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野¹, Department of Biosystems
and Function and Periodontics, School of Dentistry, University of California Los
Angeles²)

The Fundamental Study on the Oral-Brain Axis in the Development of Alzheimer's Disease
using Periodontal Model Mice

○Yushiro Motono¹, Yoshimasa Taketani¹, Kohei Kamijo¹, Yoshishige Shin¹,
Risako Kanaya¹, Reina Hongyo¹, Yusuke Yamane¹, Mabuki Uchinuma¹, Makiko Ishii¹,
Kapila Yvonne², Joichiro Hayashi¹

(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai
University School of Dentistry¹, Department of Biosystems and Function and
Periodontics, School of Dentistry, University of California Los Angeles²)

O-08

Porphyromonas gingivalis の心房への移行は心房線維化と心房細動を増悪する

○古庄 寿子¹, 宮内 俊介², 松尾 美樹³, 芝 典江⁴, 應原 一久⁶, 西 裕美⁵, 安藤 俊範¹,
小松澤 均³, 中野 由紀子², 宮内 睦美¹

(広島大学大学院医系科学研究科 口腔顎顔面病理病態学研究室¹, 広島大学大学院医系科
学研究科 循環器内科学研究室², 広島大学大学院医系科学研究科 細菌学研究室³, 広島大
学大学院医系科学研究科 口腔炎症制御学共同研究講座⁴, 広島大学病院 総合診療科⁵, 広
島大学大学院医系科学研究科 歯周病態学研究室⁶)

Atrial translocation of *Porphyromonas gingivalis* exacerbates atrial fibrosis and atrial fibrillation

○Hisako Furusho¹, Shunsuke Miyauchi², Miki Matsuo³, Fumie Shiba⁴, Kazuhisa Ouhara⁶,
Hiromi Nishi⁵, Toshinori Ando¹, Hitoshi Komatsuzawa³, Yukiko Nakan²,
Mutsumi Miyauchi¹

(Department of Oral and Maxillofacial Pathobiology, Graduate School of Biomedical and
Health Sciences, Hiroshima University¹, Department of Cardiovascular Medicine,
Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University², Department
of Bacteriology, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima
University³, Collaborative Research Laboratory of Oral Inflammation Regulation,
Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University⁴, Department
of General Dentistry, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima
University⁵, Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and
Health Sciences, Hiroshima University⁶)

第3会場 (第1日)

座長 広島大学大学院医系科学研究科 歯周病態学講座 水野 智仁 先生

O-09

中等度肥満状態における内臓脂肪組織由来Osteopontin発現増は歯周炎の増悪に寄与する

○梁 尚陽¹, 新城 尊徳¹, 信太 実有¹, 西村 優輝¹, 瀬々 起朗¹, 今川 滯², 佐藤 晃平²,
Alkafee Ahmed¹, 大塚 穂佳¹, Dilimulati Gulinigeer¹, 林 千華子¹, 山下 明子¹,
岩下 未咲³, 西村 英紀¹

(九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野¹, 九州大学病院歯周病科²,
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周歯内治療学分野³)

Visceral adipose tissue-derived Osteopontin may contribute to the progression of periodontitis in moderate obesity

○Naoaki Ryo¹, Takanori Shinjo¹, Miyu Shida¹, Yuki Nishimura¹, Tatsuro Zeze¹,

Mio Imagawa², Kohei Sato², Alkafee Ahmed¹, Honoka Otsuka¹, Dilimulati Gulinigeer¹,
Chikako Hayashi¹, Akiko Yamashita¹, Misaki Iwashita³, Fusanori Nishimura¹

(Kyushu University Graduate School of Dentistry Department of Oral Function and
Prosthodontics Division of Periodontology¹, Kyushu University Hospital Periodontology
Department², Department of Periodontology and Endodontology Graduate School of
Medical, Dental and Pharmaceutical Sciences Nagasaki University³)

O-10

歯周-腎臓病連関はインターフェロン γ 誘導性の β カテニン活性の上昇に制御される

○杉本 麻里¹, 菊池 寛昭², 水谷 幸嗣³, 松浦 考典¹, 三上 理沙子⁴, 鈴木 健文²,
壺谷 友宏², 藤木 珠美², 新井 洋平², 安藤 史顕², 森 雄太郎², 萬代 新太郎²,
須佐 紘一郎², 森 崇寧², 岩田 隆紀¹, 内田 信一², 蘇原 映誠²

(東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野¹, 東京科学大学 大学院医歯学総合
研究科 腎臓内科学分野², 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 総合診療歯科学分野³,
東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 先端材料評価学分野⁴)

Elucidation of the Perio-Renal Disease Axis Mediated by IFN- γ -Induced β -Catenin Activation

○Mari Sugimoto¹, Hiroaki Kikuchi², Koji Mizutani³, Takanori Matsuura¹, Risako Mikami⁴,
Takefumi Suzuki², Tomohiro Tsuboya², Tamami Fujiki², Yohei Arai², Fumiaki Ando²,
Yutaro Mori², Shintaro Mandai², Koichiro Susa², Takayasu Mori², Takanori Iwata¹,
Shinichi Uchida², Eisei Sohara²

(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences,
Institute of Science Tokyo¹, Department of Nephrology, Graduate School of Medical
and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo², Department of General Dentistry,
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo³,
Department of Advanced Biomaterials, Graduate School of Medical and Dental Sciences,
Institute of Science Tokyo⁴)

O-11

Experimental Periodontitis-Induced Parvalbumin Upregulation Drives Tubular Inflammation in KK-Ay Diabetic Mice

○Ahmed Alkafee¹, Takanori Shinjo¹, Kohei Sato¹, Honoka Otsuka¹, Tatsuro Zeze¹,
Naoaki Ryo¹, Gulinigeer Dilimulati¹, Yuki Nishimura¹, Mio Imagawa¹,
Ahmed Lamloom¹, Akiko Yamashita¹, Misaki Iwashita², Fusanori Nishimura¹

(Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Graduate School of
Dental Science, Kyushu University¹, Department of Periodontology and Endodontology,
Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences, Nagasaki, Japan²)

ランチョンセミナー2（12：30～13：20）

共催：サンスター株式会社

Periodontal Immunology 最前線：IL-17がつなぐバリア免疫・菌叢・骨破壊

東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野 梶川 哲宏 先生

歯科衛生士回演（13：30～13：50）

座長 北海道大学大学院歯学研究院 歯周病学教室 高橋 直紀 先生

HO-01

マイクロリトラクション法による歯周ポケット内診査とその応用による歯周基本治療

○清水 直美

（ハイライフ日本橋歯科医院 歯内・歯周病専門外来）

Periodontal Pocket Examination Using the Micro-Retraction Technique and Its Application in initial Periodontal Therapy

○Naomi Shimizu

（High Life Nihonbashi Dental Clinic, Divisio of Endodontics and Periodontics）

HO-02

歯肉退縮を有した患者に対する32年6ヶ月の歯科衛生士の対応

○佐藤 昌美, 池田 和代, 池田 雅彦

（医療法人社団池田歯科クリニック）

A Case Report of Gingival Recession Managed for 32.5 Years by a Dental Hy-gienist

○Masami Sato, Kazuyo Ikeda, Masahiko Ikeda

（Dental Clinic IKEDA）

第4会場（アクトシティ浜松 4F 41会議室）

ランチョンセミナー3（12：30～13：20）

共催：ストローマン・ジャパン株式会社

EMDを併用した審美性と長期安定性を両立する歯周形成外科

医療法人 泰歯会 四条烏丸歯科クリニック 尾野 誠 先生

スイーツセミナー1（14：10～15：00）

共催：ガイストリッヒファーマージャパン株式会社

座長 東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 岩田 隆紀 先生

Osteology Research Scholarの留学経験から開かれた世界との交流

—近年の歯周組織再生療法のアプローチの紹介を交えて—

東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 前川 祥吾 先生

第5会場（アクトシティ浜松 4F 43+44会議室）

編集連絡委員会（12：00～12：40）

ポスター会場（第1日）

ポスター会場（アクトシティ浜松 1F 展示イベントホール）

ポスター掲示 8:30~10:00
ポスター展示・閲覧 10:00~17:10
ポスター討論 17:10~17:50

一般演題ポスター P-01~P-45

- P-01 インプラント装着者を対象とした無研磨歯磨剤の歯周疾患予防効果に関する臨床試験
○永井 恒, 青木 優, 小林 舞, 杉山 大二郎
(第一三共ヘルスケア株式会社 研究本部)
Clinical Evaluation of a Non-Abrasive Dentifrice for the Prevention of Periodontal Disease in Patients with Dental Implants
○Wataru Nagai, Yu Aoki, Mai Kobayashi, Daijiro Sugiyama
(Research Department, Daiichi Sankyo Healthcare Co., Ltd.)
- P-02 グレード変化とメンテナンス期の歯周病に関連した歯の喪失との関連性
○鳥袋 善夫^{1,2}, 沢田 啓吾¹, 小清水 まみ², 林 裕子², 菅波 風香², 山村 ひかり², 西端 隆子², 鳥袋 美千代², 鳥袋 善友¹, 杉本 彩¹, 中川 龍太郎¹, 岩山 智明¹, 藤原 千春¹, 村上 伸也^{1,3}, 竹立 匡秀¹
(大阪大学大学院 歯学研究科 口腔治療学講座¹, 医療法人 善真会 しまぶくろ歯科医院², 関西女子短期大学 歯科衛生士学科³)
Grade transition of the classification of periodontitis and its association with periodontitis-related tooth loss
○Yoshio Shimabukuro^{1,2}, Keigo Sawada¹, Mami Koshimizu², Yuko Hayashi², Fuuka Suganami², Hikari Yata², Takako Nishihata², Michiyo Shimabukuro², Yoshitomo Shimabukuro¹, Aya Sugimoto¹, Ryutaro Nakagawa¹, Tomoaki Iwayama¹, Chiharu Fujiwara¹, Shinya Murakami^{1,3}, Masahide Takedachi¹
(Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, Osaka University Graduate School of Dentistry¹, Shimabukuro Dental Clinic², Department of Dental Hygiene, Kansai Women's College³)

P-03

唾液中の *Porphyromonas gingivalis* を予測因子としたメンテナンス期の長期的な歯槽骨喪失の解析：後ろ向きコホート研究

○千ヶ崎 乙文^{1,2}, 水谷 幸嗣³, 佐々木 好幸⁵, 竹内 康雄⁴, 青山 典生⁶, 御給 美沙⁸, 三上 理沙子⁷, 新田 浩³, 岩田 隆紀¹, 青木 章¹

(東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野¹, つくばヘルスケアクリニック², 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 総合診療歯科学分野³, 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 生涯口腔保健衛生学分野⁴, 東京科学大学 歯学部⁵, 神奈川歯科大学 教育企画部⁶, 東京科学大学大学院医歯学総合研究科 先端材料評価学分野⁷, たきなみ歯科クリニック⁸)

Assessment of salivary *Porphyromonas gingivalis* as a predictor of long-term alveolar bone loss: A retrospective cohort study

○Otofumi Chigasaki^{1,2}, Koji Mizutani³, Yoshiyuki Sasaki⁵, Yasuo Takeuchi⁴, Norio Aoyama⁶, Misa Gokyu⁸, Risako Mikami⁷, Hiroshi Nitta³, Takanori Iwata¹, Akira Aoki¹

(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo¹, Tsukuba Healthcare Dental Clinic², Department of General Dentistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo³, Department of Lifetime Oral Health Care Science, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo⁴, Faculty of Dentistry, Institute of Science Tokyo⁵, Department of Education Planning, Kanagawa Dental University⁶, Department of Advanced Biomaterials, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo⁷, Takinami Dental Clinic⁸)

P-04

口腔細菌簡易検出装置 orcoa[®] による Red complex 検出パターンと口腔状態の関連性

○福本 佳永¹, 岡 宏太郎¹, 城戸 弘平¹, 矢納 義高¹, 二宮 雅美², 湯本 浩通²
(株式会社オルコア¹, 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野²)

The relationship between detection pattern of red complex by the simple oral bacteria detection device, orcoa[®] and oral condition

○Kae Fukumoto¹, Kotaro Oka¹, Kohei Kido¹, Yoshitaka Yano¹, Masami Ninomiya², Hiromichi Yumoto²

(ORCOA Co., Ltd.¹, Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School²)

P-05

患者由来バイオフィームを用いた抗バイオフィーム薬評価系の構築

○瀧川 ほのか, 中島 麻由佳, 柳川 万由子, Lorena Zegarra, Truong Tran, 小泉 瑠果, 佐藤 圭祐, 多部田 康一

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野)

Patient-Derived Biofilm Model for Antibiofilm Drug Evaluation

○Honoka Takikawa, Mayuka Nakajima, Mayuko Yanagawa, Lorena Zegarra, Truong Tran, Ruka Koizumi, Keisuke Sato, Koichi Tabeta

(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences)

ポスター会場 (第1日)

- P-06 歯肉縁下デブリッドメント時の出血血液を用いた糖尿病スクリーニング検査の開発
○倉治 竜太郎¹, 齋藤 敦史², 大澤 銀子², 竹谷 俊祐¹, 関野 愉^{1,2}, 沼部 幸博¹,
仲谷 寛²
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学附属病院総合診療科²)
Development of a diabetes screening test using blood from subgingival debridement
○Ryutaro Kuraji¹, Atsushi Saito², Ginko Osawa², Shunsuke Takeya¹, Satoshi Sekino^{1,2},
Yukihiro Numabe¹, Hiroshi Nakaya²
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry
at Tokyo¹, Division of General Dentistry 3, The Nippon Dental University Hospital²)
- P-07 若年者の口臭に対する意識調査
○松本 沙織¹, 荒木 美穂¹, 森永 啓嗣², 山田 小枝子¹, 磯崎 篤則¹, 辰巳 順一²
(朝日大学歯科衛生士専門学校¹, 朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野²)
A survey on young people's awareness of halitosis
○Saori Matsumoto¹, Miho Araki¹, Hirotsugu Morinaga², Saeko Yamada¹,
Atsunori Isazaki¹, Junichi Tatsumi²
(Asahi University School for Dental Hygienists¹, Department of Periodontology,
Division of Oral Infection Medicine, Asahi University School of Dentistry²)
- P-08 血友病患者におけるHIV感染の有無による口腔環境と口腔機能の比較
○岡田 美穂¹, 新谷 智章², 川越 麻衣子¹, 宮田 梨恵², 武田 克浩³, 岩田 倫幸⁴,
熊谷 友樹³, 川柳 智暉³, 藤井 健司⁵, 中西 惇³, 中岡 美由紀⁶, 山崎 尚也⁷,
藤井 輝久⁷, 水野 智仁⁴, 加治屋 幹人², 柴 秀樹³
(広島大学病院診療支援部歯科部門¹, 広島大学病院口腔検査センター², 広島大学大学院
医系科学研究科歯髓生物学研究室³, 広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室⁴,
広島大学病院薬剤部⁵, 広島大学病院診療支援部管理室⁶, 広島大学病院輸血部⁷)
Comparison of oral environment and oral function in hemophilia patients with and without HIV
infection
○Miho Okada¹, Tomoaki Shintani², Maiko Kawagoe¹, Rie Miyata², Katsuhiko Takeda³,
Tomoyuki Iwata⁴, Tomoki Kumagai³, Tomoki Kawayanagi³, Kenji Fujii⁵,
Jun Nakanishi³, Miyuki Nakaoka⁶, Naoya Yamasaki⁷, Teruhisa Fujii⁷,
Noriyoshi Mizuno⁴, Mikihito Kajiya², Hideki Shiba³
(Division of Dentistry, Clinical Support Department, Hiroshima University Hospital¹,
Oral Examination Center, Hiroshima University Hospital², Department of Dental Pulp
Biology, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University³,
Department of Periodontal Pathophysiology, Graduate School of Biomedical and Health
Sciences, Hiroshima University⁴, Department of Pharmacy, Hiroshima University
Hospital⁵, Administrative Office, Clinical Support Department, Hiroshima University
Hospital⁶, Department of Transfusion Medicine, Hiroshima University Hospital⁷)
- P-09 口腔細菌簡易検出装置orcoa[®]によるRed complex検出と口腔衛生習慣の関係性
○岡 宏太郎¹, 福本 佳永¹, 城戸 弘平¹, 矢納 義高¹, 二宮 雅美², 湯本 浩通²
(株式会社オルコア¹, 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野²)
The relationship between detection of red complex by a simple oral bacteria detection device,
orcoa[®] and oral hygiene habits
○Kotaro Oka¹, Kae Fukumoto¹, Kohei Kido¹, Yoshitaka Yano¹, Masami Ninomiya²,
Hiromichi Yumoto²
(ORCOA Co., Ltd.¹, Department of Periodontology and Endodontology, Institute of
Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School²)



- P-10 長崎県五島市住民を対象とした唾液中 *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* 菌量と脂質異常症の関連についての縦断的研究
 ○大平 真之¹, 入江 浩一郎², 一瀬 早紀¹, 尾崎 幸生¹, 坂本 英次郎¹, 岩下 未咲¹, 吉村 篤利¹
 (長崎大学病院 歯周歯内治療学分野¹, 長崎大学病院 口腔保健学分野²)
 Longitudinal study on relationship between salivary *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* level and dyslipidaemia: the Nagasaki Islands Study
 ○Masayuki Ohira¹, Koichiro Irie², Saki Ichinose¹, Yukio Ozaki¹, Eijiro Sakamoto¹, Misaki Iwashita¹, Atsutoshi Yoshimura¹
 (Department of Periodontology and Endodontology, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences¹, Department of Oral Health, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences²)
- P-11 唾液バイオマーカー検査を用いた長寿地域の高齢者の唾液の解析
 ○山本 俊郎, 石崎 圭一
 (京都府立医科大学大学院 医学研究科 歯科口腔科学)
 Analysis of saliva from elderly people in longevity regions using a saliva testing device
 ○Toshiro Yamamoto, Keiichi Ishizaki
 (Department of Dental Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine Graduate School of Medical Science)
- P-12 SPT 期における歯肉溝滲出液成分解析の臨床応用
 ○高野 潤一郎, 伊藤 弘, 沼部 幸博
 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座)
 Clinical application of GCF component analysis during SPT phase
 ○Junichiro Takano, Hiroshi Ito, Yukihiko Numabe
 (Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo)
- P-13 歯周炎の新分類を用いた診断と関連する初診時の診査項目について
 ○三浦 貴人, 出分 菜々衣, 原 美音, 小山 尚人, 加藤 慎也, 金 奈賢, 加藤 藻瑚, 吉成 伸夫
 (松本歯科大学歯科保存学講座)
 Diagnosis Using the 2018 periodontal status classification and Related Initial Examination Items
 ○Takato Miura, Nanae Dewake, Mikoto Hara, Naoto Koyama, Shinya Kato, Na Hyun Kim, Moko Kato, Nobuo Yoshinari
 (Matsumoto Dental University Department of Cariology Endodontology and Periodontology)
- P-14 口腔内写真のAI画像解析による歯肉炎判定システムの検証
 ○藤原 夏樹¹, 加藤 智崇², 小川 智久²
 (医療法人ふじわら歯科医院¹, 日本歯科大学附属病院総合診療科²)
 Verification of AI image analysis system of intraoral photographs to gingivitis detection
 ○Natsuki Fujiwara¹, Tomotaka Kato², Tomohisa Ogawa²
 (Fujiwara Dental Clinic¹, The Nippon Dental University Hospital, Department of General Dentistry²)

ポスター会場 (第1日)

- P-15 プラークコントロールとパーソナリティ要素の関連
○加藤 智崇, 小玉 美也子, 齋藤 敦史, 内田 黎, 小川 智久
(日本歯科大学附属病院総合診療科)
The relationship between plaque control and personality factors using transactional analysis
○Tomotaka Kato, Miyako Kodama, Atsushi Saito, Rei Uchida, Tomohisa Ogawa
(The Nippon Dental University Hospital, Department of General Dentistry)
- P-16 交流分析を用いた定期受診患者のパーソナリティ要素の解析
○小玉 美也子, 加藤 智崇, 齋藤 敦史, 内田 黎, 小川 智久
(日本歯科大学附属病院 総合診療科)
Analysis of personality elements in dental maintenance patients using transactional analysis
○Miyako Kodama, Tomotaka Kato, Atsushi Saito, Rei Uchida, Tomohisa Ogawa
(General Dentistry of Hospital at Tokyo, The Nippon Dental University)
- P-17 マイクロリトラクションによる歯周ポケットの可視化と歯内歯周疾患の非外科的処置
○渡辺 泰平^{1,2}
(陽光台歯ファミリー歯科クリニック¹, Pacific Endodontic Research Foundation JAPAN²)
Visualization of periodontal pockets by micro-retraction and non-surgical treatment of endodontic periodontal disease
○Taihei Watanabe^{1,2}
(Yokodai Family Dental Clinic¹, Pacific Endodontic Research Foundation JAPAN²)
- P-18 保険者データを用いた慢性歯周炎とメタボリックシンドローム構成疾患の発症及び要因に関する研究
○古川 友花¹, 藤居 宏幸¹, 藤野 亮¹, 佐野 博美²
(ArkMS株式会社¹, DeSCヘルスケア株式会社²)
Incidence and Risk Factors of Chronic Periodontitis and Metabolic Syndrome Using Insurance Claim Data
○Yuka Furukawa¹, Hiroyuki Fujii¹, Ryo Fujino¹, Hiromi Sano²
(Ark Medical Solutions Inc.¹, DeSC Healthcare, Inc.²)
- P-19 歯周炎—関節リウマチ間の病態形成因子の探索
○泉 雄太¹, 埴 太宥², 工藤 朝雄², 添野 雄一², 沼部 幸博¹
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学生命歯学部病理学講座²)
Exploration of pathogenesis factors between periodontitis and rheumatoid arthritis
○Yuta Izumi¹, Taisuke Hani², Tomoo Kudo², Yuichi Soeno², Yukihiro Numabe¹
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo¹, Department of Pathology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo²)



- P-20 *GPR141* 遺伝子と喫煙の歯周炎への影響
 ○清水 伸太郎¹, 岡田 裕吉¹, 寺田 裕², 古市 保志³, 長澤 敏行¹
 (北海道医療大学歯学部歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学病院², 北海道医療大学歯学部歯学教育開発学分野³)
- Effect of the GPR141 and Smoking on Periodontitis
 ○Shintaro Shimizu¹, Yukichi Okada¹, Yutaka Terada², Yasushi Furuichi³, Toshiyuki Nagasawa¹
 (Department of Oral Rehabilitation, Division of Periodontology and Endodontology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido¹, Division of General Dentistry, University Hospital, Health Sciences University of Hokkaido², Division of Dental Education Development, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido³)
- P-21 Bone morphogenetic protein 9/吸収性コラーゲンスポンジによる歯周組織再生効果 —イヌ2壁性骨欠損モデルにおける組織学的評価—
 ○中村 利明¹, 中村 梢², 川上 克子¹, 篠原 敬哉², 白方 良典²
 (鹿児島大学病院 成人系歯科センター 歯周病科¹, 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野²)
- Histological evaluation of periodontal wound healing/regeneration by bone morphogenetic protein 9/absorbable collagen sponge in 2-wall intrabony defects in dogs
 ○Toshiaki Nakamura¹, Kozue Nakamura², Yoshiko Kawakami¹, Yukiya Shinohara², Yoshinori Shirakata²
 (Department of Periodontology, Advanced Dentistry Center, Kagoshima University Hospital¹, Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)
- P-22 セマフォリン3Aおよびアスコルビン酸を複合化させたアパタイト-コラーゲン足場による骨再生の促進
 ○石井 花英¹, Kaushita Banerjee², 中村 真紀², 猪瀬 智也², 西田 絵利香¹, 月田 佳李¹, 長谷川 智香³, 大矢根 綾子², 宮治 裕史¹
 (北海道大学大学院歯学研究院口腔総合治療学教室¹, 国立研究開発法人産業技術総合研究所材料基盤研究部門², 北海道大学大学院歯学研究院硬組織微細構造学教室³)
- Bone Regeneration Promoted by Semaphorin 3A- and Ascorbate-Functionalized Apatite-Collagen Scaffolds
 ○Hanae Ishii¹, Kaushita Banerjee², Maki Nakamura², Tomoya Inose², Erika Nishida¹, Kari Tsukita¹, Tomoka Hasegawa³, Ayako Oyane², Hirofumi Miyaji¹
 (General Dentistry, Department of Oral Health Science, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido University¹, Research Institute of Core Technology for Materials Innovation, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST)², Ultrastructure of Hard Tissue, Department of Oral Health Science, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido University³)

ポスター会場 (第1日)

- P-23 Biological Properties of Decellularized Extracellular Matrix Derived from Human Periosteal Cells *In Vitro*
○Anh Khoa Tran Ngoc¹, Naoki Takahashi², Takahiro Tsuzuno¹, Shunya Motosugi¹, Thuy Diep Tran Thi¹, Yuta Ueda¹, Kodai Kobayashi¹, Masaki Nagata³, Aoi Yamada⁴, Yukari Aoki-Nonaka¹, Koichi Tabeta¹
(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan¹, Division of Periodontology, Department of Oral Health Science, Hokkaido University Faculty of Dental Medicine, Hokkaido, Japan², Division of Reconstructive Surgery for Oral and Maxillofacial Region, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan³, Department of Oral Surgery, Okinawa Miyako Hospital, Okinawa, Japan⁴)
- P-24 糖尿病状態における歯肉の aldose reductase 活性亢進とその影響
○林 愛理¹, 小島 健人¹, 近藤 駿¹, 勝又 皓大¹, 湊 智美², 中村 信久², 宮部 愛², 笹島 沙知子², 尾崎 令奈², 齋木 智一², 山口 正義², 山本 弦太¹, 菊池 毅^{1,3}, 成瀬 桂子², 三谷 章雄¹
(愛知学院大学 歯学部 歯周病学講座¹, 愛知学院大学 歯学部 内科学講座², 朝日大学 歯学部 口腔感染医療学講座 歯周病学分野³)
Impacts of increased aldose reductase activity on gingiva in diabetic conditions
○Airi Hayashi¹, Kento Kojima¹, Shun Kondo¹, Kodai Katsumata¹, Tomomi Minato², Nobuhisa Nakamura², Megumi Miyabe², Sachiko Sasajima², Reina Ozaki², Tomokazu Saiki², Masayoshi Yamaguchi², Genta Yamamoto¹, Takeshi Kikuchi^{1,3}, Keiko Naruse², Akio Mitani¹
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University¹, Department of Internal Medicine, School of Dentistry, Aichi Gakuin University², Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Science, School of Dentistry, Asahi University³)
- P-25 LenvatinibはCa9-22細胞におけるAGEs誘導性COX-2およびPGE₂発現を抑制する
○関 秀彰¹, 小野 美沙恵², 正井 佑篤², 間中 総一郎²
(日本大学歯学部歯科麻酔学講座¹, 日本大学歯学部歯周病学講座²)
Lenvatinib inhibits AGEs-induced the expression of COX-2 and prostaglandin E₂ in Ca9-22 Cells
○Hideaki Seki¹, Misae Ono², Yuma Masai², Soichiro Manaka²
(Department of Anesthesiology, Nihon University School of Dentistry¹, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry²)
- P-26 GGsTOPの歯肉線維芽細胞, 歯根膜細胞およびマウス歯周炎モデルにおける早期抗炎症効果
○侯 奕同, 應原 一久, 谷口 友梨, 藤森 良介, 桑原 尚也, 上田 翔也, 表川 大悟, 長谷 由紀子, 目見田 匠, 松田 真司, 岩田 倫幸, 水野 智仁
(広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室)
Early Anti-inflammatory Effects of GGsTOP in Periodontal Tissue Constituent Cells and a Mouse Periodontitis Model
○Yitong Hou, Kazuhisa Ouhara, Yuri Taniguchi, Ryosuke Fujimori, Naoya Kuwahara, Shoya Ueda, Daigo Omokawa, Yukiko Nagatani, Takumi Memida, Shinji Matsuda, Tomoyuki Iwata, Noriyoshi Mizuno
(Hiroshima University, Department of Periodontal Medicine)



- P-27 Norisoboldine は p38 MAPK, Akt および NF- κ B 活性化を抑制し, AhR を介して IL-1 β 刺激ヒト歯肉線維芽細胞の MMP 産生を抑制する
 ○岡本 梨沙¹, 細川 義隆¹, 細川 育子¹, 尾崎 和美², 保坂 啓一¹
 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯科保存学分野¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔保健支援学分野²)
 Norisoboldine inhibits IL-1 β -induced MMP production via AhR by suppressing p38 MAPK, Akt, and NF- κ B in human gingival fibroblasts
 ○Risa Okamoto¹, Yoshitaka Hosokawa¹, Ikuko Hosokawa¹, Kazumi Ozaki², Keiichi Hosaka¹
 (Department of Conservative Dentistry, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences¹, Department of Oral Health Care Promotion, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences²)
- P-28 Irisin が実験的歯周炎に及ぼす影響の検討
 ○勝又 皓大¹, 宮部 愛², 中村 伸久², 笹島 沙知子², 齋木 智一³, 尾崎 令奈², 山下 美華¹, 林 愛理¹, 小島 健人¹, 大野 祐¹, 菊池 毅^{1,4}, 山本 弦太¹, 三谷 章雄¹, 成瀬 桂子²
 (愛知学院大学歯学部歯周病学講座¹, 愛知学院大学歯学部内科学講座², 愛知学院大学歯学部附属病院薬剤部³, 朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野⁴)
 The Effects of Irisin on Periodontal Disease
 ○Kodai Katsumata¹, Megumi Miyabe², Nobuhisa Nakamura², Sachiko Sasajima², Tomokazu Saiki³, Reina Ozaki², Mika Yamashita¹, Airi Hayashi¹, Kento Kojima¹, Tasuku Ono¹, Takeshi Kikuchi^{1,4}, Genta Yamamoto¹, Akio Mitani¹, Keiko Naruse²
 (Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University¹, Department of Internal Medicine, School of Dentistry, Aichi Gakuin University², Department of Pharmacy, Aichi Gakuin University Dental Hospital³, Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Science, School of Dentistry, Asahi University⁴)
- P-29 藍の成分であるトリプタンスリンは歯肉上皮細胞においてタイトジャンクションタンパク質および細胞接着分子の発現を増強する
 ○稲垣 裕司, 畑田 祐佳里, 仲村 大輔, 岩田 泰億, 海道 周平, 木戸 理恵, 板東 美香, 湯本 浩通
 (徳島大学大学院 医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
 Tryptanthrin, a constituent of *Persicaria tinctoria*, enhances the expression of tight junction proteins and cell adhesion molecules in gingival epithelial cells
 ○Yuji Inagaki, Yukari Hatada, Daisuke Nakamura, Yoshimune Iwata, Shuhei Kaido, Rie Kido, Mika Bando, Hiromichi Yumoto
 (Department of Periodontology and Endodontology, Graduate School of Biomedical Sciences, Tokushima University)

ポスター会場 (第1日)

- P-30 ヒト乳歯由来不死化歯根膜線維芽細胞における *Porphyromonas gingivalis* 由来リポ多糖のアポリポタンパク質E分泌への影響
○佐藤 遥香¹, 丸山 昂介², 八板 直道¹, 川上 惇³, 鈴木 優矢³, 香山 友希恵³, 石上 晴海⁴, 両角 祐子^{1,5}, 佐藤 聡^{1,3,5}
(日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学新潟生命歯学部微生物学講座², 日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科歯周機能治療学³, 青葉台歯科医院⁴, 日本歯科大学新潟病院総合診療科⁵)
Effect of *Porphyromonas gingivalis*-derived lipopolysaccharide on apolipoprotein E secretion in immortalized human deciduous periodontal ligament fibroblasts
○Haruka Sato¹, Kosuke Maruyama², Naomichi Yaita¹, Sunao Kawakami³, Yuya Suzuki³, Yukie Kayama³, Harumi Ishigami⁴, Yuko Morozumi^{1,5}, Soh Sato^{1,3,5}
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata¹, Department of Microbiology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata², Periodontology, Graduate School of Life Dentistry at Niigata, The Nippon Dental University³, Aobadai Dental Clinic⁴, Comprehensive Dental Care at Niigata Hospital, The Nippon Dental University⁵)
- P-31 歯周炎が雄性マウスの生殖機能に及ぼす影響の検討
○木山 史子¹, 大森 一弘², 高盛 萌可¹, 石井 貴之¹, 伊東 有希², 中村 心², 小野 晋太郎³, 大久保 圭祐³, 平井 公人³, 池田 淳史³, 高柴 正悟²
(岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野¹, 岡山大学 学術研究院 医歯薬学 域 歯周病態学分野², 岡山大学 学術研究院医療開発領域 歯科・歯周科部門³)
Effects of Periodontitis on Male Reproductive Function in Mice
○Fumiko Kiyama¹, Kazuhiro Omori², Moyuka Kubota-Takamori¹, Takayuki Ishii¹, Yuki Shinoda-Ito², Shin Nakamura², Shintaro Ono³, Keisuke Okubo³, Kimito Hirai³, Atsushi Ikeda³, Shogo Takashiba²
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Science, Okayama University¹, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Faculty of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Science, Okayama University², Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Faculty of Medical Development, Okayama University³)
- P-32 ヒト歯根膜細胞における骨芽細胞分化に対するグルコース非依存性乳酸作用の影響
○嘉藤 弘仁¹, 田口 洋一郎², 中田 貴也¹, 東 仁¹, 津守 紀昌¹, 兼田 幸季¹, 永橋 秀汰朗¹, 藤戸 匡子¹, 山崎 啓允¹, 山岸 信博¹, 梅田 誠¹
(大阪歯科大学 歯周病学講座¹, 松本歯科大学 歯科保存学講座 (歯周)²)
The effect of glucose-independent lactic acid on the osteoblastic differentiation in human periodontal ligament cells
○Hirohito Kato¹, Yoichiro Taguchi², Takaya Nakata¹, Hitoshi Azuma¹, Norimasa Tsumori¹, Koki Kaneda¹, Shutaro Nagahashi¹, Kyoko Fujito¹, Keisuke Yamasaki¹, Nobuhiro Yamagishi¹, Makoto Umeda¹
(Department of Periodontology, Osaka Dental University¹, Department of Cariology, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University²)



- P-33 Shikoninによる抗炎症作用がヒト歯肉線維芽細胞のmiR-146a発現に及ぼす影響
 ○文元 智優, 山内 伸浩, 今井 一貴, 皆川 咲佳, 尾松 系樹, 岡本 亮祐, 秋本 秀樹, 久野 真由子, 山岸 信博, 嘉藤 弘仁, 田口 洋一郎, 梅田 誠
 (大阪歯科大学 歯周病学講座)
 The role of miR-146a in the anti-inflammatory effects of Shikonin on human gingival fibroblasts
 ○Chihiro Fumimoto, Nobuhiro Yamauchi, Kazutaka Imai, Emika Minagawa, Keiju Omatsu, Ryousuke Okamoto, Hideki Akimoto, Mayuko Kuno, Nobuhiro Yamagishi, Hirohito Kato, Yoichiro Taguchi, Makoto Umeda
 (Department of Periodontology, Osaka Dental University)
- P-34 Piezo1-Mediated Activation of the SIP-Wnt Axis in Cementocytes under Mechanical Stretch
 ○Muhammad Faisal¹, Eiji Nemoto¹, Yukihiko Sakisaka¹, Taichi Tenkumo², Satoru Yamada¹
 (Division of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry¹, Division of Advanced Prosthetic Dentistry, Tohoku University Graduate School of Dentistry²)
- P-35 口腔細菌の亜硝酸還元による歯周病原細菌の抑制
 ○小原 幹太¹, 奥田 卓馬¹, 上嶋 七佳¹, 堤 康太¹, 近澤 貴士¹, 朝川 美加李², 影山 伸哉², 竹下 徹², 牧 利一¹
 (ライオン株式会社 研究技術センター¹, 九州大学大学院 歯学研究院 口腔保健推進学講座 口腔予防医学分野²)
 Inhibition of Periodontal Pathogenic Bacteria through Nitrite Reduction by Oral Bacteria
 ○Kanta Ohara¹, Takuma Okuda¹, Nanaka Kamishima¹, Kota Tsutsumi¹, Takashi Chikazawa¹, Mikari Asakawa², Shinya Kageyama², Toru Takeshita², Riichi Maki¹
 (Research & Technology Center, Lion Corporation¹, Section of Preventive and Public Health Dentistry, Division of Oral Health, Growth and Development, Faculty of Dental Science, Kyushu University²)
- P-36 歯周病原細菌 *Porphyromonas gingivalis* における Mfa1 線毛のプロテアーゼ依存的な修飾機構の解析
 ○廣畑 誠人, 内記 良一, 大石 明宏, 西川 清, 長谷川 義明
 (愛知学院大学歯学部微生物学講座)
 Analysis of the proteolytic processing mechanism of *Porphyromonas gingivalis* Mfa1 fimbriae
 ○Makoto Hirohata, Yoshikazu Naiki, Akihiro Oishi, Kiyoshi Nishikawa, Yoshiaki Hasegawa
 (Department of Microbiology School of Dentistry Aichi Gakuin University)
- P-37 妊娠関連歯肉炎の関連細菌について —炎症部位と非炎症部位の比較2—
 ○鈴木 麻美
 (日本歯科大学附属病院 総合診療科, マタニティ 歯科外来)
 Bacteria associated with pregnancy-related gingivitis -Comparison of inflammatory and non-inflammatory sites-
 ○Asami Suzuki
 (The Nippon Dental University Hospital at Tokyo, General Dentistry)

ポスター会場 (第1日)

- P-38 肥満とPISAを用いた歯周炎評価の関連, 肥満による口呼吸と歯周炎について
○出分 菜々衣, 三浦 貴人, 原 美音, 小山 尚人, 加藤 慎也, 金 奈賢, 加藤 藻瑚,
吉成 伸夫
(松本歯科大学歯科保存学講座)
Association between Obesity and Periodontitis Assessment Using PISA, and the Association
between Mouth Breathing Due to Obesity and Periodontitis
○Nanae Dewake, Takato Miura, Mikoto Hara, Naoto Koyama, Shinya Kato,
Na Hyun Kim, Moko Kato, Nobuo Yoshinari
(Department of Cariology, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry,
Matsumoto Dental University)
- P-39 Effects of Intraoral Vibration Stimulation on Brain Activity and Cognitive Function in Older
Adults: A Pilot Study
○Gangmin Shin
(Department of Periodontology, Seoul National University Bundang Hospital, Seongnam,
Republic of Korea, Department of Dental hygiene, Section of Dentistry, Gangdong
University, Eumseong, Korea, Department of Neuropsychiatry, Seoul National
University Bundang Hospital, Seongnam, Korea, Department of Psychiatry, Seoul
National University, College of Medicine, Seoul, Korea, Department of Brain and
Cognitive Science, Seoul National University College of Natural Sciences, Seoul, Korea)
- P-40 *In vitro* evaluation of prosthesis-level implant stability using a 'BracketPeg'
○Sunghyun Kim¹, YoungBum Park², Sungtae Kim³, Yang-Jo Seol³, Young-Dan Cho³
(Department of Prosthodontics, Yonsei Gounmiso Dental Clinic, Seoul, Republic of
Korea¹, Department of Prosthodontics, College of Dentistry, Yonsei University, Seoul,
Korea², Department of Periodontology, School of Dentistry and Dental Research
Institute, Seoul National University, Seoul National University Dental Hospital, Seoul,
Korea³)
- P-41 Apatite-coated implant surfaces exhibit superior biological, immunological, and mechanical
properties compared to sandblasted acid-etched surfaces
○Jaehyuk Hwang, Young-Dan Cho, Sungtae Kim, Yang-Jo Seol
(Department of Periodontology, School of Dentistry and Dental Research Institute,
Seoul National University, Seoul National University Dental Hospital, Seoul, Korea)
- P-42 A Tooth-Saving Alternative to Implant Therapy: Guided Tissue Regeneration with
Apicoectomy in the Maxillary Anterior Region
○Ju-Hyun Ho¹, Joon-Seok Lee¹, Seong-Do Lee¹, Ji-Young Han^{1,2}
(Department of Periodontology/Dentistry, Hanyang University Medical Center¹,
Hanyang University, College of Medicine²)
- P-43 Effect of polynucleotide with cross-linked hyaluronic acid on soft tissue augmentation using
substitute materials: an *in vivo* dog study
○Yosub Lee, Young-Dan Cho, Yang-Jo Seol, Sungtae Kim
(Department of Periodontology, School of Dentistry and Dental Research Institute,
Seoul National University, Seoul National University Dental Hospital, Seoul, Korea)



- P-44 Deep Learning Model for Assessing Periodontitis Progression on Serial Panoramic Radiographs: A Multicenter Study Incorporating Indirect and Direct Grading
○Sang-Jin Han¹, Keun-Suh Kim², Jun-Seok Kang³, Jeong-Ho Yun¹, Hyo-Jung Lee², Jae-Hong Lee¹
(Department of Periodontology, Jeonbuk National University College of Dentistry¹, Department of Periodontology, Seoul National University Bundang Hospital, Seongnam, Korea², Graduate School of Arts and Sciences, Harvard University, Cambridge, United States³)
- P-45 The *In Vivo* study of sucralfate modulatory effect on IL-8, IL-6, TNF- α , TGF- β , IL-10, and PMN following *Porphyromonas gingivalis* induction
○Irma Josefina Savitri, Chiquita Prahasanti, Ernie Maduratna Setiawatie, Agung Krismariono, Shafira Kurnia Supandi, Eka Fitria Augustina, Lambang Bargowo, Dewina Marsha Larasati, Rahmad Rifqi Fahreza
(Department of Periodontology, Universitas Airlangga)

展示会場（アクトシティ浜松 1F 展示イベントホール）

企業展示（8：30～17：30）

第1会場 (第2日)

第1会場 (アクトシティ浜松 1F 大ホール)

第2日 5月23日 (土)

8:00 受付開始

医療安全委員会企画講演 (8:30~9:30)

座長 日本歯科大学附属病院 総合診療科 加藤 智崇 先生

歯科医療に関わる感染管理

福岡歯科大学 口腔歯学部 口腔歯学科 樋口 勝規 先生

シンポジウム2 (10:00~11:30)

私ならこうする・再生療法

座長 奥羽大学歯学部 歯周病学分野 臼井 通彦 先生

歯周組織再生療法はどこまで治せるのかー私の戦略とその限界ー

東京歯科大学 歯周病学講座 今村 健太郎 先生

根面被覆術の長期症例からみた治療概念と臨床的工夫

医療法人 泰歯会 四条烏丸歯科クリニック 尾野 誠 先生

歯周再生療法の新たな視点ーレーザー・光エネルギーを応用した治療戦略ー

なみき通り歯科矯正歯科 安藤 壮吾 先生

特別講演3 (13:00~14:00)

座長 朝日大学歯学部 口腔感染医療学講座歯周病学分野 辰巳 順一 先生

難症例におけるリカバリーの分岐点ー想定外を想定するー

医療法人社団裕和会 タキノ歯科医院 瀧野 裕行 先生

最優秀・優秀・若手臨床ポスター賞授賞式 (14:50~15:00)

臨床データベースの説明 (15:00~15:10)

歯周病専門医更新審査の説明会 (15:10~15:30)

認定医・歯周病専門医教育講演 (15:30~16:20)

座長 医療法人社団 藤田歯科 藤田 剛 先生

基本手技から見直す歯周組織再生療法

医療法人 水上歯科クリニック 水上 哲也 先生

第2会場（アクトシティ浜松 B1F 中ホール）

歯科衛生士シンポジウム（8：30～10：00）

ライフコースアプローチを踏まえた歯科衛生士の臨床を考えよう！

座長 朝日大学 歯科衛生士専門学校 荒木 美穂 先生

2型糖尿病を契機に、院内で連携を行い歯周病リスクの低減を図った一症例

－ライフコースアプローチの視点から－

医療法人community health builders かすみり・おしむら歯科 矯正歯科 口腔機能クリニック
松浦 有夏 先生

ライフステージに寄り添う歯科衛生士の役割

医療法人 月星歯科クリニック 杉山 知子 先生

長期症例から見える歯科衛生士の臨床 ～生涯にわたる歯周病へのアプローチ

医療法人社団池田歯科クリニック 佐藤 昌美 先生

ベストデンタルハイジニスト賞授賞式（10：10～10：20）

臨床データベースの説明（10：20～10：30）

歯科衛生士教育講演（10：30～11：20）

座長 愛知学院大学歯学部 歯周病学講座 三谷 章雄 先生

リサーチマインドを持って専門性を発揮する

文教通り歯科クリニック 三辺 正人 先生

ランチオンセミナー4（11：50～12：40）

共催：株式会社Gaudi Clinical

座長 愛知学院大学 口腔解剖学講座 本田 雅規 先生

歯科再生医療、最初の一步をどう踏み出すか

－Gaudi Clinical による伴走型支援プログラム－

順天堂大学 革新的医療技術開発研究センター 飛田 護邦 先生

一般演題回演4（14：10～14：40）

座長 日本大学松戸歯学部 歯周治療学講座 中山 洋平 先生

- O-17 40歳以上の日本人女性における下顎皮質骨の脆弱化と歯周炎，根尖性歯周炎および歯の破折との関連
○大滝 紘史^{1,5}，大滝 素世^{1,5}，杉野 紀幸²，吉成 伸夫³，宇田川 信之⁴，田口 明²
（松本歯科大学 歯学独立研究科 硬組織疾患制御再建学講座 臨床病態評価学¹，松本歯科大学 歯科放射線学講座²，松本歯科大学 歯科保存学講座³，松本歯科大学 生化学講座⁴，医療法人絃祐会 大滝歯科医院⁵）
Association of mandibular cortical erosion with chronic periodontitis, apical periodontitis, and tooth fracture in Japanese women aged 40 years and older
○Hirofumi Otaki^{1,5}，Soyo Otaki^{1,5}，Noriyuki Sugino²，Nobuo Yoshinari³，Nobuyuki Udagawa⁴，Akira Taguchi²
（Department of Hard Tissue Research, Graduate School of Oral Medicine, Matsumoto Dental University¹，Department of Oral and Maxillofacial Radiology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University²，Department of Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University³，Department of Biochemistry, School of Dentistry, Matsumoto Dental University⁴，Otaki Dental Clinic⁵）
- O-18 歯肉溝滲出液におけるhemoglobin解析の有用性
○伊藤 弘，沼部 幸博
（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座）
Usefulness of hemoglobin analysis in gingival crevicular fluid
○Hiroshi Ito，Yukihiro Numabe
（Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry at Tokyo）
- O-19 非外科的歯周治療の血管機能，血液および唾液中のバイオマーカーへの影響の観察
○竹谷 俊祐¹，松田 静輝²，手嶋 一史²，山本 陸矢²，関野 愉^{1,2}，沼部 幸博¹
（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹，日本歯科大学附属病院総合診療科²）
Observation of the effects of non-surgical periodontal treatment on vascular function and biomarkers in blood and saliva
○Shunsuke Takeya¹，Shizuki Matsuda²，Kazushi Teshima²，Rikuya Yamamoto²，Satoshi Sekino^{1,2}，Yukihiro Numabe¹
（Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo¹，General Dentistry 3, The Nippon Dental University Hospital²）

第3会場（アクトシティ浜松 3F 31会議室）

ランチョンセミナー5（11：50～12：40）

共催：ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社

インプラント周囲炎の予防に必要なデジタルソリューション

医療法人社団木津歯科 オーラル&マキシロフェイシャルケアクリニック横浜 木津 康博 先生

スイーツセミナー②（14：10～15：00）

共催：株式会社アブソルート

座長 朝日大学 歯学部口腔感染医療学講座 歯周病学分野 菊池 毅 先生

歯周病専門医がストリークレーザー導入前後に考える歯周外科件数の変化と治療

おおやま歯科医院 大山 吉徳 先生

市民公開講座（16：00～17：00）

座長 朝日大学 歯学部口腔感染医療学講座 歯周病学分野 北後 光信 先生

歯科用レーザーが変える近未来の歯周病治療

医療法人成仁会 藤沢台山本歯科／朝日大学歯学部 歯周病学科 山本 敦彦 先生

第4会場（アクトシティ浜松 4F 41会議室）

ランチオンセミナー⑥（11：50～12：40）

共催：P&Gジャパン合同会社

カリエスへの段階的アプローチ

医療法人社団IDC 伊藤 直人 先生

スイーツセミナー③（14：10～15：00）

共催：株式会社モリタ

歯周管理の視点から考える補綴装置の長期安定

～基本治療からSPT・メンテナンスへの包括的アプローチ～

医療法人タニオ歯科クリニック 丸山 葉子 先生

第5会場（アクトシティ浜松 4F 43+44会議室）

ランチオンセミナー⑦（11：50～12：40）

共催：ライオン歯科材株式会社／株式会社モリタ

Dysbiosisから読み解く口腔と全身の健康

－細菌叢コントロールから考える歯周病の予防と治療－

北海道大学大学院歯学研究院 歯周病学教室 高橋 直紀 先生

ポスター会場（第2日）

ポスター会場（アクトシティ浜松 1F 展示イベントホール）

ポスター展示・閲覧 10:00～16:40
ポスター討論 16:40～17:20
ポスター撤去 17:20～17:50

再掲最優秀

最優秀ポスター賞受賞（第68回秋季学術大会）**再掲**

掌蹠膿疱症の皮膚症状改善をもたらした歯周治療の可能性 ～5年安定経過症例からの考察～

○嘉藤 弘仁¹, 東 仁¹, 神田 智子¹, 秋本 秀樹¹, 柏谷 幸翔¹, 榊 にい葉¹, 大山口 葵¹,
久野 真由子¹, 大木 淳平¹, 菱田 芳規¹, 田口 洋一郎², 梅田 誠¹

(大阪歯科大学 歯学部 歯周病学講座¹, 松本歯科大学歯科保存学講座 (歯周)²)

Possibility of periodontal treatment leading to improvement of skin symptoms of palmoplantar pustulosis: Consideration from a 5-year stable follow-up case

○Hirohito Kato¹, Hitoshi Azuma¹, Tomoko Kanda¹, Hideki Akimoto¹, Kosho Kashitani¹,
Niina Masu¹, Aoi Oyamaguchi¹, Mayuko Kuno¹, Jumpei Ohki¹, Yoshiki Hishida¹,
Yoichiro Taguchi², Makoto Umeda¹

(Department of Periodontology, Osaka Dental University¹, Department of Cariology,
Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University²)

再掲優秀

優秀ポスター賞受賞（第68回秋季学術大会）**再掲**

全身の水疱、歯肉のびらんを伴うDPP-4阻害薬関連類天疱瘡を併発した慢性歯周炎の一症例

○櫻井 きらら¹, 中村 梢², 田中 友三佳², 白方 良典²

(鹿児島大学病院 歯周病科¹, 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 歯周病学分野²)

A case report of chronic periodontitis complicated by DPP-4 inhibitor-associated pemphigoid with systemic blisters and gingival erosion

○Kirara Sakurai¹, Kozue Nakamura-Hasegawa², Yumika Tanaka², Yoshinori Shirakata²

(Department of Periodontology, Kagoshima University Hospital¹, Department of
Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)

臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター DP-01～DP-59

DP-01

垂直性骨欠損を有する広汎型慢性歯周炎患者に力のコントロールを促し、歯周組織再生療法を実践した症例

○多田 和弘

(医療法人社団 多田歯科医院)

A case of generalized chronic periodontitis patient with vertical bone defects treated with force control and periodontal tissue regeneration therapy

○Kazuhiro Tada

(Tada Dental Clinic)

- DP-02 広汎型重度慢性歯周炎ステージⅣグレードC患者に対してrhFGF-2製剤を用いて歯周組織再生療法を行った一症例
 ○安井 雄一郎^{1,2}, 溝部 健一^{1,2}, 竹ノ谷 淳², 島田 明穂², 申 好鎮², 鈴木 玲爾^{1,2}
 (明海大学歯学部機能保存回復学講座オーラル・リハビリテーション学分野¹, 明海大学PDI埼玉歯科診療所²)
 A Case Report of Periodontal Regeneration Using rhFGF-2 in a Patient with Stage IV, Grade C Generalized Severe Chronic Periodontitis
 ○Yuichiro Yasui^{1,2}, Kenichi Mizobe^{1,2}, Jun Takenoya², Akiho Shimada², Yoshishige Shin², Reiji Suzuki^{1,2}
 (Division of Oral Rehabilitation Department of Restorative & Biomaterials Sciences MEIKAI University School of Dentistry¹, MEIKAI University PDI Saitama Dental Clinic²)
- DP-03 慢性歯周炎患者の分岐部病変に対して遊離歯肉移植術をした後に歯周組織再生療法を行い、良好な結果が得られた1症例
 ○白重 良, 柴戸 和夏穂, 肱川 和彦, 久芳 瑛史, 川木戸 友里, 楠本 哲也, 竹田 達彦, 筒井 元貴, 永瀬 尚稔, 船越 栄次
 (船越歯科歯周病研究所)
 Successful Periodontal Regeneration in a Furcation Defect Patient with Chronic Periodontitis Following a Preliminary Free Gingival Graft: A Case Report
 ○Ryo Shirashige, Wakaho Shibato, Kazuhiko Hijikawa, Eiji Kuba, Yuri Kawakido, Tetsuya Kusumoto, Tatsuhiko Takeda, Genki Tsutsui, Naotoshi Nagase, Eiji Funakoshi (Funakoshi Research Institute of Clinical Periodontology)
- DP-04 広汎型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法並びにインプラント治療を併用した15年経過症例
 ○江俣 壮一
 (医療法人江俣歯科医院)
 15years follows-up report of Severe chronic periodontal disease patient Using periodontal tissue regeneration and implant treatment
 ○Soichi Emata
 (Emata Dental Clinic)
- DP-05 広汎型慢性歯周炎 StageⅣ Grade Cに対して全顎再構成治療を行った1症例
 ○池田 岳史, 河西 亜早美, 藤森 紅音, 水野 真結
 (医療法人一梅会 池田歯科医院)
 A case of generalized chronic periodontitis StageⅣ Grade C treated with full-mouth reconstruction therapy
 ○Takefumi Ikeda, Asami Kasai, Akane Fujimori, Mayu Mizuno
 (IKEDA DENTAL CLINIC)
- DP-06 重度慢性歯周炎に対し矯正治療を併用し10年間経過した一症例
 ○今枝 常晃
 (いまえだ歯科口腔外科矯正歯科)
 A case of severe chronic periodontitis treated with orthodontic treatment for 10 years
 ○Nobuaki Imaeda
 (IMAEDA DENTAL CLINIC)

ポスター会場 (第2日)

- DP-07 保存するか悩んだ臼歯部に行った歯周組織再生療法について
○片岡 洋平
(医療法人片岡歯科紺屋町診療所)
Periodontal regenerative therapy for a posterior tooth with a questionable prognosis
○Yohei Kataoka
(Medical Corporation Kataoka Dental Clinic, Konyamachi)
- DP-08 矯正治療後に歯根外部吸収を発生した歯に外科的治療を行なった1症例
○木村 英隆, 酒瀬川 峻土, 友利 太亮, 木村 玲里
(医療法人木村歯科)
A case report of surgical treatment performed on a tooth that developed external root resorption following orthodontic treatment
○Hidetaka Kimura, Takashi Sakasegawa, Taisuke Tomori, Reiri Kimura
(Kimura Dental Office)
- DP-09 広汎型慢性歯周炎 (ステージⅢグレードC) 患者の垂直性骨欠損を伴った上顎根分岐部病変Ⅲ度
に対して歯周組織再生療法を行った一症例
○近藤 智裕^{1,2}, 林 潤一郎², 三谷 章雄²
(ほらまち近藤歯科¹, 愛知学院大学歯周病学講座²)
A Case of Periodontal Regenerative Therapy for a Class III Maxillary Furcation Involvement in
a Patient (Stage III, Grade C)
○Tomohiro Kondo^{1,2}, Junichiro Hayashi², Akio Mitani²
(Horamachi Kondo Dental Clinic¹, Department of Periodontology, Aichi Gakuin
University²)
- DP-10 広汎型慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を併用し、歯周補綴を行った一症例
○宮下 晃史^{1,2}, 八木 元彦^{1,2}, 小林 彩花¹, 佐藤 秀一²
(医療法人社団 孝幸会 八木歯科¹, 日本大学歯学部 歯科保存学第Ⅲ講座²)
A case of periodontal prosthesis performed in combination with periodontal tissue regeneration
therapy for a patient with generalized chronic periodontitis
○Koji Miyashita^{1,2}, Motohiko Yagi^{1,2}, Ayaka Kobayashi¹, Shuichi Sato²
(Yagi Dental Office¹, Department of Periodontology, Nihon University School of
Dentistry²)
- DP-11 歯肉退縮を伴う両歯槽前突症例に対して、矯正治療と Phenotype Modification Therapy を併用し
た一症例
○武川 泰久
(BiVi 歯科クリニック)
A Case of Bimaxillary Protrusion with Gingival Recession Treated by Orthodontic Treatment
Combined with Phenotype Modification Therapy
○Yasuhisa Mukawa
(BiVi Dental Clinic)

- DP-12 慢性歯周炎に対し、M-MISTを用いて塩基性線維芽細胞増殖因子（FGF-2）製剤による歯周組織再生療法を行った5年経過症例
 ○吉田 航^{1,2}, 今村 健太郎^{1,3}, 勢島 典¹, 浅井 裕之⁴, 齋藤 淳^{1,3}
 （東京歯科大学歯周病学講座¹, 三井住友銀行東京歯科診療所², 東京歯科大学口腔科学研究センター³, あさい歯科クリニック⁴）
 Periodontal regenerative therapy using recombinant human fibroblast growth factor-2 with M-MIST for chronic periodontitis: a 5-year follow-up case report
 ○Wataru Yoshida^{1,2}, Kentaro Imamura^{1,3}, Fumi Seshima¹, Hiroyuki Asai⁴, Atsushi Saito^{1,3}
 （Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Dental Clinic of Tokyo Health Promotion Unit, Sumitomo Mitsui Banking Corporation², Oral Health Science Center, Tokyo Dental College³, Asai Dental Clinic⁴）
- DP-13 Shared Decision Making（SDM）を重視した個別化歯周治療
 ○山崎 幹子¹, 山崎 厚作², 高橋 慶壮²
 （奥羽大学歯学部附属病院¹, 奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野²）
 Personalized Periodontal Treatment with Emphasis on Shared Decision Making（SDM）
 ○Mikiko Yamazaki¹, Kosaku Yamazaki², Keiso Takahashi²
 （Ohu University Dental Hospital¹, Division of Periodontics, Department of Conservative Dentistry, Ohu University School of Dentistry²）
- DP-14 垂直性骨欠損及び前歯部叢生を伴う広汎型慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行なった一症例
 ○野田 昌宏
 （両国デンタルクリニック）
 A Case Report of Periodontal Regenerative Therapy in a Patient with Generalized Chronic Periodontitis Accompanied by Vertical Bone Defects and Anterior Crowding
 ○Masahiro Noda
 （Ryogoku Dental Clinic）
- DP-15 深い垂直性骨欠損を伴った限局型慢性歯周炎患者（Stage III, Grade C）に対し歯周組織再生療法を行った一症例
 ○中島 徹
 （中島歯科医院）
 A Case of Periodontal Tissue Regeneration Therapy in a Patient with Localized Chronic Periodontitis（Stage III, Grade C）Featuring Deep Vertical Bone Defects
 ○Toru Nakajima
 （Nakajima Dental Office）
- DP-16 広汎型慢性歯周炎患者に対してFGF-2製剤を用いて歯周組織再生療法を行った一症例
 ○松村 浩禎¹, 高井 英樹^{2,3}, 小方 頼昌², 中山 洋平^{2,3}
 （まつむらデンタルクリニック¹, 日本大学松戸歯学部歯周治療学講座², 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所³）
 A case of periodontal tissue regeneration therapy using FGF-2 for patients with generalized chronic periodontitis
 ○Hiroyoshi Matsumura¹, Hideki Takai^{2,3}, Yorimasa Ogata², Yohei Nakayama^{2,3}
 （Matsumura Dental Clinic¹, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo², Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo³）

ポスター会場 (第2日)

- DP-17 複数の垂直性骨欠損に対してリグロス®を用いた歯周組織再生療法をおこなった1症例
○武田 浩平
(東桜デンタルクリニック)
A case of periodontal tissue regeneration therapy using REGROTH® for multiple intrabony defects
○Kohei Takeda
(Higashisakura Dental Clinic)
- DP-18 咬合性外傷を伴う広汎型慢性歯周炎患者に対し歯周組織再生療法を行なった一症例
○丸山 貴俊, 川田 崇広, 小林 達也, 関 直弘, 多保 学
(たば歯科医院)
A case of periodontal regenerative therapy in a patient with generalized chronic periodontitis with occlusal trauma
○Takatoshi Maruyama, Takahiro Kawata, Tatsuya Kobayashi, Naohiro Seki, Manabu Tabo
(Tabo Dental Clinic)
- DP-19 限局型慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った一症例
○笠井 俊輔
(医療法人社団SYD 城山通りデンタルクリニック)
A case report of comprehensive treatment for a patient with generalized chronic periodontitis
○Shunsuke Kasai
(Medical Corporation SYD)
- DP-20 受動的萌出遅延による審美障害を有する患者に審美的歯冠長延長術を行い9年経過した一症例
○武内 崇博^{1,3}, 佐々木 三佳¹, 越前谷 日菜子¹, 大野 悠花¹, 青木 枝里佳¹, 石川 亮⁴, 金子 亮², 片山 明彦^{2,3}, 齋藤 淳³
(みなきたデンタルクリニック¹, 有楽町デンタルオフィス², 東京歯科大学歯周病学講座³, 石川歯科醫院⁴)
Esthetic crown lengthening for altered passive eruption: A 9-year follow-up case report
○Takahiro Takeuchi^{1,3}, Mika Sasaki¹, Hinako Echizenya¹, Haruka Ono¹, Erika Aoki¹, Ryo Ishikawa⁴, Ryo Kaneko², Akihiko Katayama^{2,3}, Atsushi Saito³
(Minakita Dental Clinic¹, Yurakucho Dental Office², Department of Periodontology, Tokyo Dental College³, Ishikawa Dental Office⁴)
- DP-21 広汎型慢性歯周炎患者に包括的歯周治療を行った10年経過症例
○坂東 由記子, 宮田 敦
(宮田歯科クリニック)
10-year follow-up for severe chronic periodontal patient with comprehensive treatment
○Yukiko Bando, Atsushi Miyata
(Miyata Dental Clinic)



- DP-22 全身疾患を伴う広汎型慢性歯周炎 Stage IV Grade C 患者に対し矯正治療および全顎的な歯周補綴を行った4年経過症例
 ○矢吹 一峰^{1,2}, 関野 愉², 沼部 幸博²
 (医療法人歯鏡会矢吹歯科¹, 日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座²)
 Full-mouth reconstruction with orthodontic therapy for a patient with generalized periodontitis (Stage IV, Grade C) and systemic disease: A 4-year follow-up
 ○Kazumi Yabuki^{1,2}, Satoshi Sekino², Yukihiro Numabe²
 (YABUKI DENTAL OFFICE¹, Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental University²)
- DP-23 再発性のインプラント周囲疾患に対して切除型フラップ手術で対応した19年経過症例
 ○磯貝 嘉秀¹, 夏堀 壮一郎¹, 申 基喆², 林 丈一朗¹
 (明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野¹, 明海大学歯学部²)
 A 19-year follow-up case of resective surgery for recurrent peri-implant diseases
 ○Yoshihide Isogai¹, Soichiro Natsubori¹, Kitetsu Shin², Joichiro Hayashi¹
 (Division of Periodontology Department of Oral Biology and Tissue Engineering Meikai University School of Dentistry¹, Meikai University School of Dentistry²)
- DP-24 広汎型重度慢性歯周炎患者 (Stage IV, Grade C) の垂直性骨欠損に対し FGF-2 製剤を用いた歯周組織再生療法を行った一症例
 ○戸塚 拓哉^{1,2}, 佐藤 博久¹, 弘岡 秀明²
 (与野駅前ヒロデンタルクリニック¹, スウェーデンデンタルセンター²)
 A case of periodontal regenerative therapy with FGF-2 for infrabony defects in a patient with generalized severe chronic periodontitis (Stage IV, Grade C)
 ○Takuya Totsuka^{1,2}, Hirohisa Sato¹, Hideaki Hirooka²
 (Yonoekimae Hiro Dental Clinic¹, Sweden Dental Center²)
- DP-25 慢性歯周炎 (Stage III Grade C) に対しブルーラジカル P-01[®] を用いた基本治療を行った一症例
 ○羽岡 克規
 (羽岡歯科クリニック)
 Case report of the use of Blue Radical P-01[®] as an adjunct to non-surgical treatment of chronic periodontitis (Stage III Grade C)
 ○Katsunori Haoka
 (Haoka Dental Office)
- DP-26 ビスフォスフォネート製剤を服用した重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った初診から20年経過症例
 ○小出 容子¹, 鈴木 基之², 宮下 元^{1,3}, 山本 松男¹
 (昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門¹, ペリオフォーラム², 宮下歯科医院³)
 Periodontal regeneration therapy of a severe periodontitis patient with osteoporosis for 20 years from the first visit: a case report
 ○Yoko Koide¹, Motoyuki Suzuki², Hajime Miyashita^{1,3}, Matsuo Yamamoto¹
 (Department of Conservative Dentistry, Division of Periodontology, Showa Medical University School of Dentistry¹, Perioforum², Miyashita Dental Clinic³)

ポスター会場 (第2日)

- DP-27 広汎型重度歯周炎患者 (ステージⅢ, グレードC) に非外科的歯周治療を行った22年経過症例
○中野 宏俊
(ナカノ歯科医院)
A 22-year follow-up case of non-surgical treatment for a patient with extensive chronic periodontitis (stage Ⅲ, grade C)
○Hirotoshi Nakano
(Nakano Dental Clinic)
- DP-28 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を含む歯周外科治療を行なった一症例
○江田 慶太郎
(江田歯科医院)
A Clinical Case of Periodontal Surgery with Regenerative Therapy for Generalized Severe Chronic Periodontitis
○Keitaro Eda
(Eda Dental Clinic)
- DP-29 腸管型ベーチェット病疑いに伴う広範囲かつ重度な歯槽骨吸収に対し医科歯科連携により病状安定を得た一例
○森川 暁, 中川 種昭
(慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室)
Successful Management of Severe Alveolar Bone Loss in Suspected Intestinal Behçet's Disease through Medical-Dental Collaboration
○Satoru Morikawa, Taneaki Nakagawa
(Department of Dentistry and Oral Surgery, Keio University School of Medicine)
- DP-30 広汎型慢性歯周炎 Stage Ⅲ Grade C に対して低侵襲な歯周組織再生療法を行った1症例
○成田 大輔¹, 塩見 信行², 木建 力¹, 若林 奈緒香¹, 森光 葵¹, 山本 志織¹, 岡田 果歩¹, 浦壁 百世¹
(なりた歯科・矯正歯科¹, しおみ歯科クリニック²)
A Case of Minimally Invasive Periodontal Regenerative Therapy for Generalized Stage Ⅲ Grade C Periodontitis
○Daisuke Narita¹, Nobuyuki Shiomi², Tsutomu Kidate¹, Naoka Wakabayashi¹, Aoi Morimitsu¹, Shiori Yamamoto¹, Kaho Okada¹, Momoyo Urakabe¹
(Narita Dental and Orthodontics¹, Shiomi Dental Clinic²)
- DP-31 広汎型侵襲性歯周炎患者に歯周組織再生療法と矯正治療を行なった一症例
○永森 太一
(医療法人社団 ほりかわ本郷歯科クリニック)
A case of periodontal tissue regeneration therapy and orthodontic treatment in a patient with extensive invasive periodontitis
○Taichi Nagamori
(Medical Corporation Horikawa Hongo Dental Clinic)
- DP-32 歯周-歯内病変を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に対し歯周治療を行った一症例
○丸山 緑子
(山下診療所)
A case of periodontal treatment for a patient with severe generalized chronic periodontitis accompanied by combined periodontic-endodontic lesions
○Noriko Maruyama
(Yamashita Medical and Dental Clinics)



- DP-33 広汎型慢性歯周炎Stage IV Grade C患者に対してウィドマン改良フラップ手術を行った一症例
 ○若林 奈緒香¹, 浦壁 百世¹, 山本 志織¹, 岡田 果歩¹, 木建 力¹, 成田 大輔¹,
 塩見 信行², 森光 葵¹
 (なりた歯科矯正歯科¹, しおみ歯科クリニック²)
 A case of modified Widman flap surgery performed in a patient with generalized chronic periodontitis, Stage IV Grade C
 ○Naoka Wakabayashi¹, Momoyo Urakabe¹, Shiori Yamamoto¹, Kaho Okada¹,
 Tsutomu Kidate¹, Daisuke Narita¹, Nobuyuki Shiomi², Aoi Morimitsu¹
 (Narita Dental and Orthodontic Clinic¹, Shiomi Dental Clinic²)
- DP-34 二次性咬合性外傷を伴う広汎型慢性歯周炎に対し歯周組織再生療法とインプラント治療を行なった一症例
 ○杉山 達彦
 (杉山歯科医院)
 A Case Report of Periodontal Tissue Regeneration and Implant Therapy for Generalized Chronic Periodontitis with Secondary Occlusal Trauma
 ○Tatsuhiko Sugiyama
 (Sugiyama Dental Office)
- DP-35 広汎型慢性歯周炎ステージIVグレードCの患者に対し、歯周組織再生療法を併用し歯周補綴を行った一症例
 ○岡野 敬陽
 (岡野歯科・小児歯科クリニック)
 A case of periodontal prosthesis combined with periodontal tissue regeneration therapy for a patient with generalized chronic periodontitis stage IV grade C
 ○Takahiro Okano
 (Okano Dental Clinic)
- DP-36 下顎前歯部単独歯に生じた歯肉退縮に対し結合組織移植術を行った症例報告
 ○岡田 宗大, 丸山 起一, 佐藤 博紀
 (医療法人社団DBH デンタル文京本郷)
 A Case Report of Subepithelial Connective Tissue Grafting for Gingival Recession of a Single Mandibular Anterior Tooth
 ○Munehiro Okada, Kiichi Maruyama, Hiroki Sato
 (Dental Bunkyo Hongo)
- DP-37 広汎型重度慢性歯周炎患者にインプラントおよび歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例
 ○共田 義和
 (ともだ歯科医院)
 A case of comprehensive treatment including implants and periodontal tissue regeneration therapy in a patient with severe generalized chronic periodontitis
 ○Yoshikazu Tomoda
 (Tomoda Dental Clinic)

ポスター会場 (第2日)

- DP-38 広汎型慢性歯周炎に対し包括的歯科治療を行った一症例
○阿部 英貴
(あべ歯科クリニック)
A case of comprehensive dental treatment for generalized chronic periodontal disease
○Hideki Abe
(Dental Clinic Abe)
- DP-39 広汎型侵襲性歯周炎患者に歯周外科処置を行い病状の安定を認めた症例
○船津 太一郎^{1,2}, 長野 孝俊¹, 五味 一博¹
(鶴見大学歯学部歯周病学講座¹, 大久保歯科医院²)
Case report of a patient with generalized aggressive periodontitis who treated periodontal surgery
○Taichiro Funatsu^{1,2}, Takatoshi Nagano¹, Kazuhiro Gomi¹
(Department of Periodontology, School of Dental Medicine, Tsurumi University¹, Ohkubo Dental Office²)
- DP-40 広汎性慢性歯周炎に対して矯正治療とインプラント治療を行なった12年経過症例
○榊原 武
(みはま歯科クリニック)
A 12-year follow-up case report of orthodontic and implant treatment for generalized chronic periodontitis
○Takeshi Sakakibara
(Mihama Dental Clinic)
- DP-41 歯周組織再生療法とインプラント治療により機能回復を行った広汎型重度慢性歯周炎の1症例
○鳥巢 康行
(とりすデンタルクリニック)
A Case of Generalized Severe Chronic Periodontitis Treated with Periodontal Tissue Regeneration Therapy and Implant Therapy for Functional Recovery
○Yasuyuki Torisu
(Torisu Dental Clinic)
- DP-42 自己免疫系の異常が背景にあり、妊娠中の体調変化が起因となり重篤化した歯周炎患者の11年経過症例
○磯島 大地^{1,3}, 磯島 修¹, 大森 一弘², 河野 隆幸⁴, 高柴 正悟²
(医療法人 津高台グリーン歯科¹, 岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 歯周病態学分野², 岡山大学病院 歯科・歯周科部門³, 岡山大学 学術研究院 医療開発領域 歯科・総合歯科部門⁴)
An 11-year follow-up case of severe periodontitis exacerbated by pregnancy-related physiological changes in a patient with underlying autoimmune abnormalities
○Daichi Isoshima^{1,3}, Osamu Isoshima¹, Kazuhiro Omori², Takayuki Kono⁴, Shogo Takashiba²
(Medical Corporation Tsudakadai Green Dental Clinic¹, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Faculty of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama University², Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Okayama University Hospital³, Department of Comprehensive Clinic, Field of Medical Development, Okayama University⁴)



- DP-43 ステージⅢグレードBの広汎型重度慢性歯周炎に対し、包括的歯科治療によって咬合の安定と歯周組織の安定を得た一症例
 ○田ヶ原 昭弘
 (歯科サンセール)
 A Case of Stage Ⅲ Grade B Generalized Severe Chronic Periodontitis Managed with Comprehensive Dental Treatment Achieving Occlusal and Periodontal Stability
 ○Akihiro Tagahara
 (Sincere Dental Office)
- DP-44 顕著な歯根露出を伴う低位唇側転位した上顎両側犬歯に対して歯根舌側移動後に根面被覆を行った症例
 ○渡辺 禎之¹, 渡辺 八十夫², 渡辺 禎久³, 渡辺 知恵¹
 (渡辺歯科医院¹, 渡辺矯正歯科², 倉敷中央病院歯科³)
 A high canine case with significant root exposure in which root coverage was performed after lingual root movement
 ○Yoshiyuki Watanabe¹, Yasoo Watanabe², Yoshihisa Watanabe³, Chie Watanabe¹
 (Watanabe Dental Clinic¹, Watanabe Orthodontics & Dentofacial Orthopedics², Kurashiki Central Hospital Dental and Oral Surgery³)
- DP-45 広汎型重度慢性歯周炎患者に対し、歯周組織再生療法を行った1症例
 ○三串 雄俊
 (医療法人社団修審会ファミリー歯科・矯正歯科)
 A Case Report of Periodontal Regenerative Therapy in a Patient with Generalized Severe Chronic Periodontitis
 ○Taketoshi Mikushi
 (Medical Corporation Shushinkai Famille Dental & Orthodontic Clinic, Japan)
- DP-46 全顎的な受動性萌出不全に伴うガミースマイル及び歯周病の改善を行った一症例
 ○久保 尚也
 (医療法人社団湧泉会ひまわり歯科)
 A Case Report of Improvement in Gummy Smile and Periodontitis Associated with Full-Mouth Altered Passive Eruption
 ○Naoya Kubo
 (Medical Corporation Yusenkaei Himawari Dental Clinic)
- DP-47 外傷性咬合のコントロールによりFGF-2を用いた良好な歯周組織再生が得られた一症例
 ○佐々木 大輔¹, 相原 恵子¹, 八重柏 隆²
 (岩手医科大学歯学部歯科保存学講座歯周療法学分野¹, 岩手医科大学歯学部口腔医学講座歯科医学教育学分野²)
 A Case of Favorable Periodontal Tissue Regeneration Using FGF-2 Following Control of Traumatic Occlusion
 ○Daisuke Sasaki¹, Keiko Aihara¹, Takashi Yaegashi²
 (Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, Iwate Medical University¹, Division of Dental Education, Department of Oral Medicine, Iwate Medical University²)

ポスター会場 (第2日)

- DP-48 歯周-歯内病変複合型疾患 (限局型 Stage III, Grade B) に対して歯周外科治療で対応した一症例
○藤川 謙次¹, 藤川 大輔¹, 今井 元², 好士 亮介³, 石崎 洋輔⁴
(藤川歯科医院¹, 医療法人i-スマイル愛里歯科², 日本大学歯学部医療人間科学分野³, 自由が丘石崎歯科医院⁴)
Surgical report of localized periodontitis (Stage III, Grade B) which derived from endodontic lesions
○Kenji Fujikawa¹, Daisuke Fujikawa¹, Hajime Imai², Ryosuke Koshi³, Yosuke Ishizaki⁴
(Fujikawa Dental Office¹, Airi Dental Office², Department of Community Dentistry, Nihon University School of Dentistry³, Jiyugaoka Ishizaki Dental Office⁴)
- DP-49 FGF-2製剤を用いた歯周組織再生療法を行った広汎型重度慢性歯周炎患者の一症例
○野中 由香莉, 松岸 葵, 湊 裕佳子, 安藤 大樹, 割田 悠子, 多部田 康一
(新潟大学医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野)
A case report of periodontal regenerative therapy using FGF-2 for generalized severe chronic periodontitis
○Yukari Nonaka, Aoi Matsugishi, Yukako Minato, Daiki Ando, Yuko Warita, Koichi Tabeta
(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences)
- DP-50 COVID-19の影響で治療中断するも病識改善により4年以上良好な経過が得られた1症例
○山本 陸矢, 三井 桃花, 高橋 初, 松田 静輝, 大澤 銀子, 小川 智久, 仲谷 寛
(日本歯科大学附属病院 総合診療科)
A Case of Favorable Outcomes Maintained for Over Four Years Following COVID-19-Related Treatment Interruption
○Rikuya Yamamoto, Momoka Mitsui, Ui Takahashi, Shizuki Matsuda, Ginko Osawa, Tomohisa Ogawa, Hiroshi Nakaya
(Division of General Dentistry, The Nippon Dental University Hospital)
- DP-51 慢性歯周炎患者において歯周組織再生療法と歯列矯正を行った一症例
○五十嵐 寛子^{1,2}, 沼部 幸博¹
(日本歯科大学生命歯学部 歯周病学講座¹, 東京慈恵会医科大学 基盤研究施設²)
A Case of Periodontal Regeneration and Orthodontic Treatment in Chronic Periodontitis
○Hiroko Igarashi-Takeuchi^{1,2}, Yukihiro Numabe¹
(Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental University¹, Core Research Facilities for Basic Science, Research Center for Medical Science, The Jikei University School of Medicine²)
- DP-52 広範型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行なった, 10年以上経過症例
○鈴木 一隆
(スマイル歯科クリニック)
A case of past more than 10 years after regenerative therapy
○Kazutaka Suzuki
(Smile Dental Clinic)



- DP-53 咬合性外傷を伴う広汎型慢性歯周炎に対し歯周組織再生療法を含む歯周外科を行った一症例
 ○竹内 尚士
 （竹内歯科）
 A Case Report of Periodontal Surgery Including Periodontal Regenerative Therapy for Generalized Chronic Periodontitis with Occlusal Trauma
 ○Naoshi Takeuchi
 (Takeuchi Dental Clinic)
- DP-54 口呼吸を伴う広汎型中等度慢性歯周炎患者の10年経過症例
 ○丹羽 堯彦^{1,2}, 清本 賢一², 小松 翔¹
 （浜松みなみ歯科¹, 鶴見大学歯学部歯周病学講座²）
 A 10-year follow-up case of a patient with periodontitis accompanied by mouth breathing
 ○Takahiko Niwa^{1,2}, Kenichi Kiyomoto², Sho Komatsu¹
 (Hamamatsuminami Dental Clinic¹, Department of Periodontology, School of Dental Medicine, Tsurumi University²)
- DP-55 臼歯部中心に認めた垂直性骨欠損に対して歯周組織再生療法をおこない改善を認めた1症例
 ○松島 友二, 八島 章博, 五味 一博, 長野 孝俊
 （鶴見大学歯学部歯周病学講座）
 A case of vertical bone defect mainly in the molar region that was improved by periodontal tissue regeneration therapy
 ○Yuji Matsushima, Akihiro Yashima, Kazuhiro Gomi, Takatoshi Nagano
 (Department of Periodontology, School of Dental Medicine, Tsurumi University)
- DP-56 インプラント周囲炎を伴う広汎型慢性歯周炎に対し包括的治療を行った症例
 ○加藤 宏明
 （かとう歯科）
 A Clinical Case of Generalized Chronic Periodontitis Complicated by Peri-implantitis Treated with Comprehensive Therapy
 ○Koumei Katou
 (Katousika)
- DP-57 骨外科を併用したフラップ手術により、歯周ポケットの改善を認めた1症例
 ○美濃 直輝, 柳澤 真唯, 塚本 真望, 大澤 銀子, 小川 智久, 仲谷 寛
 （日本歯科大学附属病院 総合診療科）
 A Case of Periodontal Pocket Reduction With Osseous Surgery
 ○Naoki Mino, Mai Yanagisawa, Manami Tsukamoto, Ginko Osawa, Tomohisa Ogawa, Hiroshi Nakaya
 (Division of General Dentistry, The Nippon Dental University Hospital)
- DP-58 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して意図的再植術と歯周組織再生療法を行った一症例
 ○丸山 起一, 岡田 宗大, 佐藤 博紀
 （医療法人社団DBH）
 A Case Report of Intentional Replantation and Periodontal Regenerative Therapy in a Patient with Generalized Severe Chronic Periodontitis
 ○Kiichi Maruyama, Munehiro Okada, Hiroki Sato
 (Medical Corporation DBH)

ポスター会場 (第2日)

- DP-59 歯周基本治療後のSPT期間中に口腔扁平上皮癌が発生した一症例
○志村 俊一, 江口 大和
(医療法人誠心志村デンタルクリニック)
A case of oral squamous cell carcinoma that developed during supportive periodontal therapy after initial periodontal treatment
○Shunichi Shimura, Yamato Eguchi
(SHIMURA DENTAL CLINIC)

- 再掲若手臨床 **若手臨床ポスター賞受賞 (第68回秋季学術大会) [再掲]**
広汎型慢性歯周炎 (ステージⅢ グレードC) 患者に対して歯周組織再生療法を含む歯周外科治療を行った一症例
○牧野 太郎, 片山 明彦, 小谷地 咲, 村上 侑
(稲毛デンタルクリニック)
Clinical outcomes of periodontal surgery including periodontal regenerative therapy in a generalized chronic periodontitis (Stage III Grade C): a case report
○Taro Makino, Akihiko Katayama, Saki Koyachi, Tasuku Murakami
(Inage Dental Clinic)

臨床 (若手) ポスター YP-01~YP-06

- YP-01 SPT中断により再発が認められた強迫性障害を有する侵襲性歯周炎の患者に対して歯周組織再生療法を行った症例
○村田 結衣, 二宮 雅美, 仲村 大輔, 湯本 浩通
(徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
A case report of periodontal regenerative therapy for an aggressive periodontitis patient with obsessive-compulsive disorder relapsed after interrupting SPT
○Yui Murata, Masami Ninomiya, Daisuke Nakamura, Hiromichi Yumoto
(Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences)
- YP-02 患者の意識の変化によりインプラント治療ではなく歯の保存的治療を選択した広汎型慢性歯周炎 (ステージⅢ, グレードB) の症例
○高盛 萌可¹, 大森 一弘², 大久保 圭祐³, 河野 隆幸⁴, 高柴 正悟²
(岡山大学 医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野¹, 岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 歯周病態学分野², 岡山大学 学術研究院医療開発領域 歯科・歯周科部門³, 岡山大学 学術研究院医療開発領域 歯科・総合歯科部門⁴)
Tooth preservation chosen over implant therapy after a shift in patient treatment preferences in a Stage III Grade B chronic periodontitis case
○Moyuka Takamori¹, Kazuhiro Omori², Keisuke Okubo³, Takayuki Kono⁴, Shogo Takashiba²
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Science, Okayama University¹, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Faculty of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Science, Okayama University², Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Faculty of Medical Development, Okayama University³, Department of Comprehensive Dentistry, Division of Dentistry, Faculty of Medical Development, Okayama University⁴)



- YP-03 カルシウム拮抗薬および免疫抑制剤に起因した薬物性歯肉増殖症の一症例 ～医科歯科連携と歯周治療による改善経過～
 ○仲村 大輔, 二宮 雅美, 湯本 浩通
 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
 A case of drug-induced gingival overgrowth caused by a calcium channel blocker and an immunosuppressant: Improvement through medical-dental collaboration
 ○Daisuke Nakamura, Masami Ninomiya, Hiromichi Yumoto
 (Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences)
- YP-04 HIV感染による初発症状が口腔に出現した壊死性歯肉炎患者に対し歯周病治療を行った一症例
 ○上田 翔也¹, 應原 一久¹, 岡田 美穂⁴, 新谷 智章², 岩田 倫幸¹, 藤井 輝久³, 加治屋 幹人², 水野 智仁¹
 (広島大学歯周病態学研究室¹, 広島大学病院口腔検査センター², 広島大学病院血液内科³, 広島大学病院診療支援部⁴)
 A case of periodontal treatment for a patient with necrotizing gingivitis whose initial symptoms due to HIV infection appeared in the oral cavity
 ○Shoya Ueda¹, Kazuhisa Ouhara¹, Miho Okada⁴, Tomoaki Shintani², Tomoyuki Iwata¹, Teruhisa Fujii³, Mikihiro Kajiyama², Noriyoshi Mizuno¹
 (Department of Periodontics, Hiroshima University¹, Center of Oral Clinical Examination, Hiroshima University Hospital², Department of Hematology, Hiroshima University Hospital³, Department of Clinical Practice and Support, Hiroshima University Hospital⁴)
- YP-05 水疱性類天疱瘡に対して歯周基本治療にて改善を認めた一症例
 ○大木 淳平, 山内 伸浩, 東 仁, 嘉藤 弘仁, 梅田 誠
 (大阪歯科大学 歯周病学講座)
 A case of improvement in bullous pemphigoid following initial periodontal therapy
 ○Junpei Ohki, Nobuhiro Yamauchi, Hitoshi Azuma, Hirohito Kato, Makoto Umeda
 (Department of Periodontology, Osaka Dental University)
- YP-06 歯周治療中に偶然発見された侵襲性歯頸部外部吸収に歯周外科的アプローチで対応した1症例
 ○内田 黎, 加藤 智崇, 小川 智久
 (日本歯科大学附属病院総合診療科)
 A case of invasive cervical resorption incidental to periodontal treatment managed with periodontal surgery
 ○Rei Uchida, Tomotaka Kato, Tomohisa Ogawa
 (Division of General Dentistry, The Nippon Dental University Hospital)
- 再掲ベストデンタル
 ハイジニスト **ベストデンタルハイジニスト賞受賞（第68回秋季学術大会）** **再掲**
 予後不良歯の保存に努めた重度慢性歯周炎患者の14年経過症例
 ○伊藤 星良, 石塚 良介
 (円山グリーン歯科)
 A14-year follow-up case of severe chronic periodontitis involving tooth preservation of a hopeless prognosis tooth
 ○Seira Ito, Ryosuke Ishizuka
 (Maruyama Green Dental Clinic)

歯科衛生士症例ポスター HP-01~HP-23

- HP-01 歯周基本治療と、口腔洗浄器を用いたセルフケアにより薬物性歯肉増殖症が改善した一症例
○古林 夏実
(おかもとファミリー歯科)
A Case of Drug-Induced Gingival Overgrowth Improved Through Periodontal Initial Therapy and Self-Care with a Oral Irrigator
○Natsumi Furubayashi
(Okamoto Family Dental Clinic)
- HP-02 高血圧症を有する広汎型慢性歯周炎 (ステージⅢ・グレードB) 患者が非外科的歯周治療によって改善した一症例
○大林 瑠佳¹, 八木 元彦^{1,2}
(八木歯科¹, 日本大学歯学部 保存学教室歯周病学講座²)
A case of hypertension with generalized chronic periodontitis (stage III, grade B) improved by non-surgical periodontal treatment
○Ruka Obayashi¹, Motohiko Yagi^{1,2}
(Yagi Dental Clinic¹, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry²)
- HP-03 薬物性歯肉増殖症を伴う慢性歯周炎の患者の動機付けに成功し、良好な結果を得られた一症例
○神尾 知恵
(医療法人 喜和会 杉山歯科医院)
A case report of chronic periodontitis with drug Induced gingival overgrowth achieving favorable outcomes through Successful patient motivation
○Chie Kamio
(Dental Office Sugayama)
- HP-04 デジタルマイクロスコープを活用して行った歯周治療の一症例
○中村 真菜
(医療法人社団FHEIさいとう歯科クリニック)
A case of periodontal treatment using a digital microscope
○Mana Nakamura
(Medical Corporation FHEI Saito Dental Clinic)
- HP-05 全身疾患を有する重度慢性歯周炎患者に生活背景を踏まえて歯周基本治療を行った症例
○細川 美鶴¹, 新井 英雄², 丸尾 操³, 原 博章¹
(医療法人 QOL ファミール歯科¹, 国立療養所大島青松園², 株式会社 PASSION³)
A case of initial periodontal therapy for severe chronic periodontitis patient with systemic diseases, considering the living background
○Mitsuru Hosokawa¹, Hideo Arai², Misao Maruo³, Hiroaki Hara¹
(Medical Corporation QOL Famille Dental Clinic¹, National Sanatorium Oshima Seisho-En², Kabushiki Gaisha PASSION³)



- HP-06 歯列不正を伴う歯周炎の長期経過症例 ～チーム医療で繋いだ30年～
 ○上田 順子
 (川南歯科医院)
 A Long-Term Case of Periodontitis with Malocclusion: 30 Years Connected Through Team-Based Care
 ○Junko Ueda
 (Kawanami Dental Clinic)
- HP-07 静脈内鎮静法と段階的暴露療法により歯科恐怖症を克服し得た広汎型慢性歯周炎の一症例
 ○河原 乙葉¹, 中嶋 良徳², 岡田 美穂¹, 中岡 美由紀¹, 水野 智仁²
 (広島大学病院診療支援部歯科部門¹, 広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室²)
 A case of generalized chronic periodontitis successfully managed with intravenous sedation and graded exposure therapy to overcome dental phobia
 ○Otoha Kawahara¹, Fuminori Nakashima², Miho Okada¹, Miyuki Nakaoka¹, Noriyoshi Mizuno²
 (Division of Dental, Department of Clinical Practice and Support, Hiroshima University Hospital¹, Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University²)
- HP-08 腎不全における出血・感染リスクを考慮し、SRP 介入せず非外科的歯周管理で改善した1症例
 ○沼田 綾子
 (医療法人社団 示野歯科医院)
 A case that improved with non-surgical periodontal management without SRP, taking into account the risk of bleeding and infection inpatient with renal failure
 ○Ayako Numata
 (Shimeno Dental Clinic)
- HP-09 新人歯科衛生士の確実な歯肉縁下デブリッドメント習得のためのモニタリング教育システム：広汎型歯周炎 Stage III Grade C 症例の治療成績
 ○浜田 千尋, 楠 雅博, 石上 秀美, 百田 千佳, 村上 優香, 岡 尚美, 安野 麻里, 織田 千鶴, 神林 華菜, 廣田 勝久
 (楠歯科医院)
 Monitoring Educational System for Reliable Subgingival Debridement by Novice Dental Hygienists: Outcomes of Generalized Periodontitis Stage III Grade C
 ○Chihiro Hamada, Masahiro Kusunoki, Hidemi Ishigami, Chika Hyakuda, Yuka Murakami, Hisami Oka, Mari Yasuno, Chizuru Oda, Kana Kanbayashi, Katsuhisa Hirota
 (Kusunoki Dental Clinic)
- HP-10 *H. pylori* 菌除菌による歯周炎に及ぼす有効性を示した一症例
 ○橋本 真里江, 安藤 壮吾
 (なみき通り歯科・矯正歯科)
 Clinical Efficacy of *Helicobacter pylori* Eradication for Improving Severe Periodontitis: A Case Report
 ○Marie Hashimoto, Shogo Ando
 (Namiki-dori Dental & Orthodontic Clinic)

ポスター会場 (第2日)

- HP-11 歯科恐怖症を有する重度歯周炎患者の治療意欲を引き出した一症例
○内藤 利江, 小塚 義夫
(医療法人つゆくさ歯科医院)
A case in which motivation for treatment was successfully achieved in a patient with severe periodontitis and dental phobia
○Rie Naito, Yoshio Kozuka
(TsuYukusa Dental Clinic Medical Corporation)
- HP-12 重度慢性歯周炎患者に対し, 疾患発症後も歯科衛生士として寄り添いながら10年にわたる長期管理を継続し良好な経過をたどった一症例
○桑原 あゆな, 橋本 真里江, 伊藤 優, 伊佐次 加奈, 水谷 恵, 安藤 壮吾
(なみき通り歯科・矯正歯科)
A Ten-Year Follow-Up Case of Severe Chronic Periodontitis Demonstrating Favorable Outcomes Through Continuous Dental Hygienist Engagement
○Ayuna Kuwahara, Marie Hashimoto, Yu Ito, Kana Isaji, Megumi Mizutani, Shogo Ando
(Namiki-dori Dental & Orthodontic Clinic)
- HP-13 喫煙による高感度CRP (hsCRP) 高値を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に対し, 歯周基本治療および禁煙指導を行い, 歯周組織, hsCRPの改善を認めた一症例
○水谷 恵, 伊藤 優, 伊佐次 加奈, 橋本 真里江, 桑原 あゆな, 安藤 壮吾
(なみき通り歯科・矯正歯科)
Improvement of periodontal status and hsCRP after basic periodontal therapy and smoking cessation: a case report
○Megumi Mizutani, Yu Ito, Kana Isaji, Marie Hashimoto, Ayuna Kuwahara, Shogo Ando
(Namiki-dori Dental & Orthodontic Clinic)
- HP-14 患者の行動変容により, 歯周状態が改善した広汎型慢性歯周炎の一症例
○市原 麻優美², 藤本 奈津美², 秋月 達也², 和泉 雄一^{1,2}, 間瀬 慎一郎²
(総合南東北病院 オーラルケア・ペリオセンター¹, 医療法人社団幸陽会間瀬デンタルクリニック²)
A case of generalized chronic periodontitis with improved periodontal status following patient behavior modification
○Mayumi Ichihara², Natsumi Fujimoto², Tatsuya Akizuki², Yuichi Izumi^{1,2}, Shinichiro Mase²
(Southern Tohoku General Hospital¹, Mase Dental Clinic²)
- HP-15 糖尿病を有する広汎型重度慢性歯周炎患者に対し歯科衛生士のラポールの形成が治療継続に寄与した一症例
○伊佐次 加奈, 水谷 恵, 伊藤 優, 桑原 あゆな, 橋本 真里江, 安藤 壮吾
(なみき通り歯科・矯正歯科)
A Case of Generalized Severe Chronic Periodontitis with Diabetes in Which Dental Hygienist-Patient Rapport Contributed to Continuation of Periodontal Treatment
○Kana Isaji, Megumi Mizutani, Yu Ito, Ayuna Kuwahara, Marie Hashimoto, Shogo Ando
(Namiki-dori Dental & Orthodontic Clinic)



- HP-16 高血圧及び高感度CRP高値を伴う広汎型慢性歯周炎患者に対し、歯周基本治療と多職種連携により良好な経過をたどった一症例
 ○伊藤 優, 桑原 あゆな, 橋本 真里江, 伊佐次 加奈, 水谷 恵, 安藤 壮吾
 (なみき通り歯科・矯正歯科)
 A case of generalized chronic periodontitis with hypertension and elevated hs-CRP improved by basic periodontal therapy and interprofessional collaboration
 ○Yu Ito, Ayuna Kuwahara, Marie Hashimoto, Kana Isaji, Megumi Mizutani, Shogo Ando
 (Namiki-dori Dental & Orthodontic Clinic)
- HP-17 降圧剤の変更と歯周治療により改善した薬物性歯肉増殖症を伴う慢性歯周炎の一症例
 ○稲富 美宥¹, 草場 裕美¹, 定村 恵¹, 中村 恵子², 古賀 千尋², 金子 高士²
 (福岡歯科大学医科歯科総合病院 歯科衛生士部¹, 福岡歯科大学 口腔医療センター²)
 A case of chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth improved by anti-hypertensive drug change and periodontal treatment
 ○Miyu Inatomi¹, Hiromi Kusaba¹, Megumi Sadamura¹, Keiko Nakamura², Chihiro Koga², Takashi Kaneko²
 (Fukuoka Dental College Medical & Dental Hospital¹, Fukuoka Dental College²)
- HP-18 高血圧症を伴う慢性歯周炎患者に対して歯周基本治療で対応した一症例
 ○半沢 梨紗², 西村 俊胤², 秋月 達也², 和泉 雄一^{1,2}, 間瀬 慎一郎²
 (総合南東北病院 オーラルケア・ペリオセンター¹, 医療法人幸陽会間瀬デンタルクリニック²)
 Management of Chronic Periodontitis Patient with Hypertension Through Non-surgical Periodontal Therapy: A Case Report
 ○Risa Hanzawa², Yoshitsugu Nishimura², Tatsuya Akizuki², Yuichi Izumi^{1,2}, Shinichiro Mase²
 (Southern Tohoku General Hospital¹, Mase Dental Clinic²)
- HP-19 歯周組織再生療法後3年間のSPTにより安定した経過を示した慢性中等度歯周炎 (Stage III Grade B) の一症例
 ○高橋 ひかる, 高屋 翔
 (高屋歯科医院口腔機能管理クリニック)
 A case of chronic moderate periodontitis (Stage III Grade B) showing stable progress after 3 years of SPT following periodontal regeneration therapy
 ○Hikaru Takahashi, Sho Takaya
 (Takaya Dental Clinic Oral Function Management Clinic)
- HP-20 口腔白板症が疑われた症例に対し口腔衛生指導を中心とした刺激因子の除去により良好な経過を示した一症例
 ○山本 志織¹, 成田 大輔¹, 塩見 信行², 木建 力¹, 若林 奈緒香¹, 森光 葵¹, 岡田 果歩¹, 浦壁 百世¹
 (なりた歯科・矯正歯科¹, しおみ歯科クリニック²)
 A Case of Suspected Oral Leukoplakia Showing a Favorable Clinical Course Following Elimination of Irritating Factors Through Oral Hygiene Instruction
 ○Shiori Yamamoto¹, Daisuke Narita¹, Nobuyuki Shiomi², Tsutomu Kidate¹, Naoka Wakabayashi¹, Aoi Morimitsu¹, Kaho Okada¹, Momoyo Urakabe¹
 (NARITA DENTAL ORTHODONTICS¹, Shiomi Dental Clinic²)

ポスター会場・展示会場（第2日）

- HP-21 歯周外科治療への恐怖心のある広汎型慢性歯周炎ステージⅢグレードC患者に対して歯周基本治療のみで病状安定に導いた一症例
○浦壁 百世¹, 山本 志織¹, 岡田 果歩¹, 成田 大輔¹, 塩見 信行², 木建 力¹, 若林 奈緒香¹, 森光 葵¹
(なりた歯科・矯正歯科¹, しおみ歯科クリニック²)
A case of generalized chronic periodontitis Stage III Grade C, stabilized by periodontal basic therapy alone in a patient with fear of periodontal surgery
○Momoyo Urakabe¹, Shiori Yamamoto¹, Kaho Okada¹, Daisuke Narita¹, Nobuyuki Shiomi², Tsutomu Kidate¹, Naoka Wakabayashi¹, Aoi Morimitsu¹
(NARITA DENTAL ORTHODONTICS¹, Shiomi Dental Clinic²)
- HP-22 二次性咬合性外傷を伴う広汎型慢性歯周炎（ステージⅢグレードB）に対して歯周治療を行った一症例
○後藤 杏, 岡田 宗大, 佐藤 博紀, 丸山 起一
(医療法人社団DBH デンタル文京本郷)
A Case Report of Periodontal Therapy for Generalized Chronic Periodontitis (Stage III, Grade B) with Secondary Occlusal Trauma
○Ann Goto, Munehiro Okada, Hiroki Sato, Kiichi Maruyama
(Dental Bunkyo Hongo)
- HP-23 広汎型慢性歯周炎ステージⅡグレードB患者に対し、口腔衛生指導を重視した歯周基本治療を行い、SPTに移行した一症例
○岡田 果歩¹, 木建 力¹, 浦壁 百世¹, 若林 奈緒香¹, 山本 志織¹, 森光 葵¹, 成田 大輔¹, 塩見 信行²
(なりた歯科・矯正歯科¹, しおみ歯科クリニック²)
A Case of Generalized Chronic Periodontitis (Stage II, Grade B) Managed with Periodontal Basic Therapy Emphasizing Oral Hygiene Instruction and Transitioned to SPT
○Kaho Okada¹, Tsutomu Kidate¹, Momoyo Urakabe¹, Naoka Wakabayashi¹, Shiori Yamamoto¹, Aoi Morimitsu¹, Daisuke Narita¹, Nobuyuki Shiomi²
(NARITA DENTAL ORTHODONTICS¹, Shiomi Dental Clinic²)

展示会場（アクトシティ浜松 1F 展示イベントホール）

企業展示 (8:30~17:00)